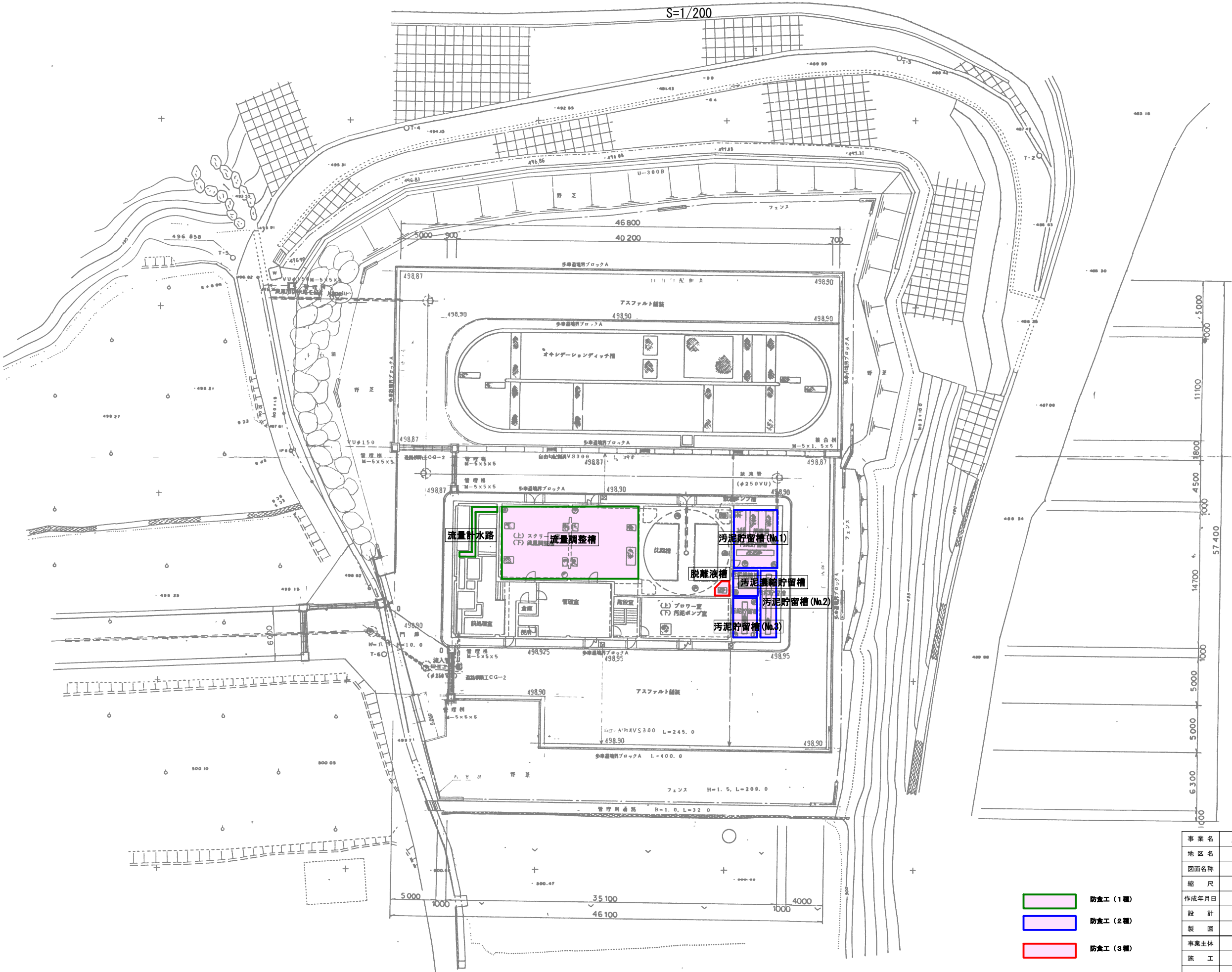


全体平面図

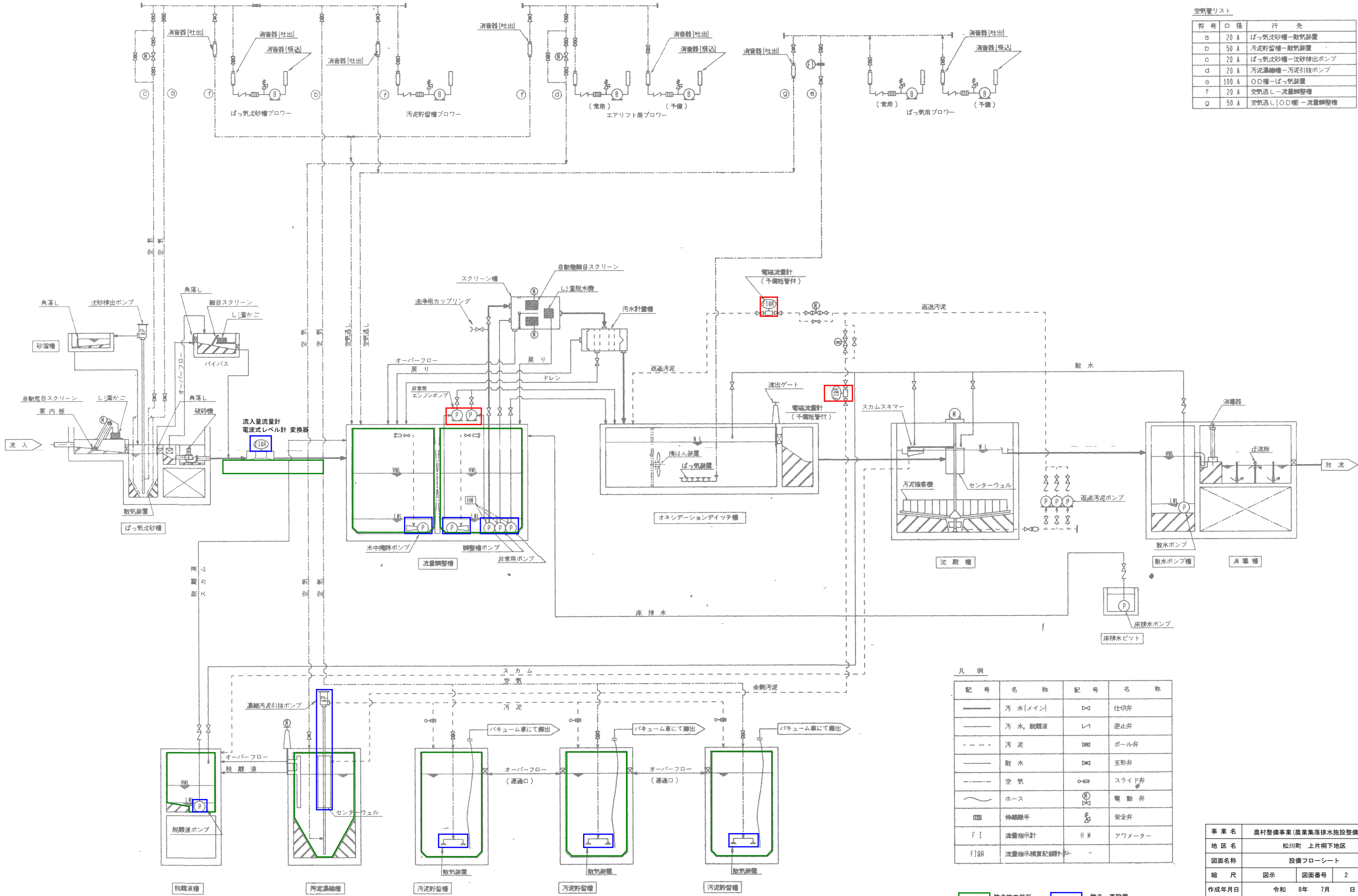
S=1/200



- 防食工 (1種)
- 防食工 (2種)
- 防食工 (3種)

事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)		
地区名	松川町 上片桐下地区		
図面名称	全体平面図		
縮尺	図示	図面番号	1 / 25
作成年月日	令和 8年 7月 日		
設計	長野県土地改良事業団体連合会		
製図	長野県土地改良事業団体連合会		
事業主体	松川町 (建設水道リニア対策課)		
施工			

設備フローシート



空気管リスト

符 号	口 径	行 先
a	20 A	ばっ気沈砂槽→散気装置
b	50 A	汚泥貯留槽→散気装置
c	20 A	ばっ気沈砂槽→沈砂排出ポンプ
d	20 A	汚泥濃縮槽→汚泥引抜ポンプ
e	100 A	OD槽→ばっ気装置
f	20 A	空気送し→流量調整槽
g	50 A	空気送し(OD槽)→流量調整槽

凡 例

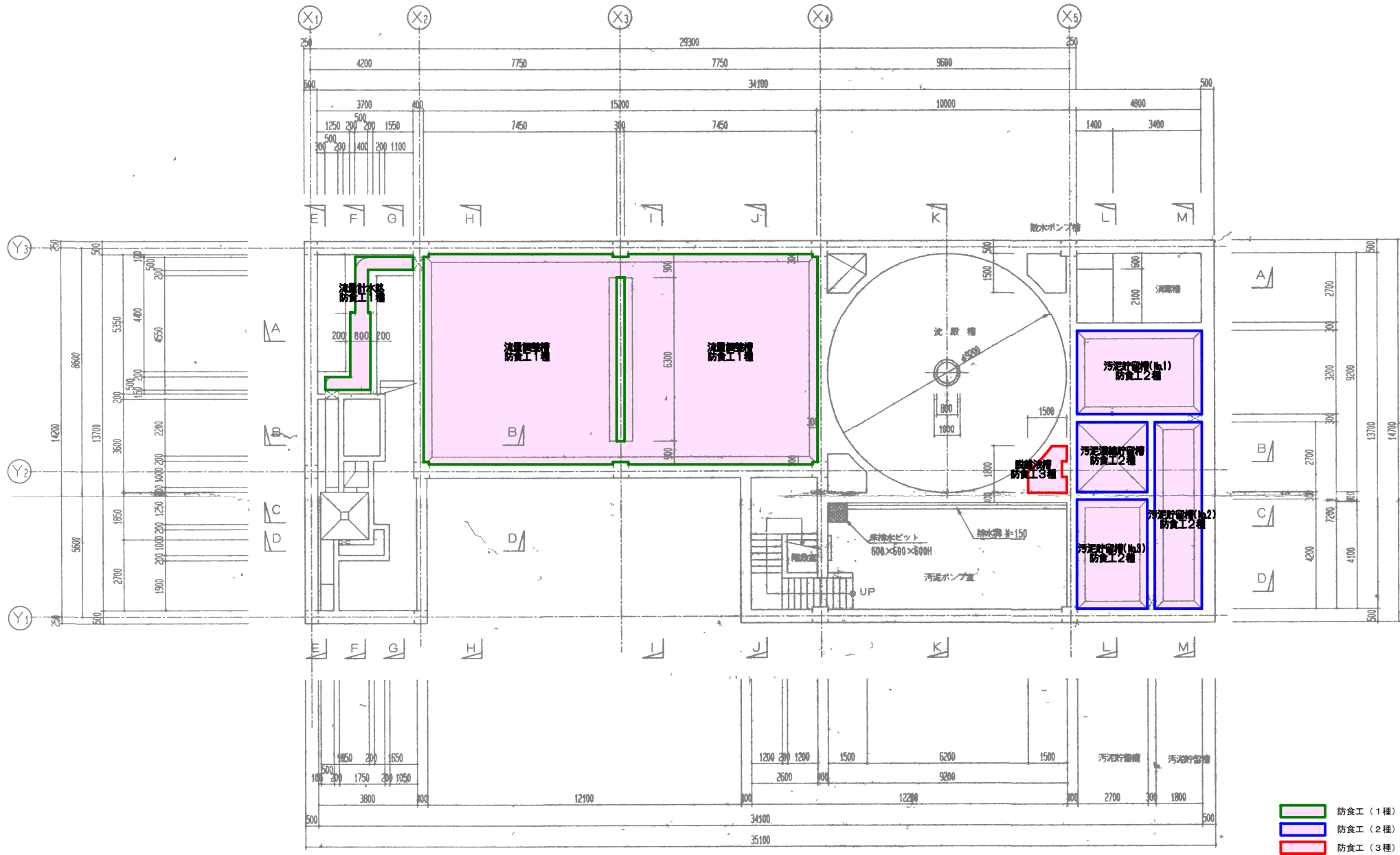
記 号	名 称	記 号	名 称
——	汚 水(メイン)	×	仕切弁
——	汚 水、脱離液	∨	逆止弁
---	汚 泥	DB	ボール弁
——	散 水	DB	玉形弁
---	空 気	○=	スライド弁
~~~~	ホース	Ⓜ	電動弁
Ⓜ	伸縮継手	Ⓜ	安全弁
f I	流量指示計	HM	アブメーター
FIQR	流量指示積算記録計		

防食施工箇所 撤去・再設置 機器更新

事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)		
地区名	松川町 上片桐下地区		
図面名称	設備フローシート		
縮 尺	図示	図面番号	2 / 25
作成年月日	令和 8年 7月 日		
設 計	長野県土地改良事業団体連合会		
製 図	長野県土地改良事業団体連合会		
事業主体	松川町(建設水道リニア対策課)		
施 工			

防食工平面図

S=1:100



地階平面図 S=1:100

(1) 1種

表参8-2 1種の設計仕様例

①エポキシ樹脂の塗布2回以上			
工程	仕様材料	標準使用量 (kg/m ² )	施工方法
前工程	新設: 手引き <b>3.5.2</b> (表面処理工)・補修 <b>3.4.3</b> (断面修復工)		
素地調整	素地調整材 (PCMまたは樹脂バテ)	0.5~2.0	金ゴテ等
上塗り①	エポキシ樹脂	0.20	ローラー等
上塗り②	エポキシ樹脂	0.20	ローラー等
施工厚	0.2mm以上 (硬化後厚さ)		

注1) 素地調整材にPCM (ポリマーセメント系モルタル) を使用する場合は、素地調整の後に必要に応じてプライマーを使用する。  
注2) 素地調整材に樹脂バテを使用する場合は、素地調整の前に必要に応じてプライマーを使用する。

(2) 2種

表参8-3 2種の設計仕様例

①エポキシ樹脂の塗布3回以上			
工程	仕様材料	標準使用量 (kg/m ² )	施工方法
前工程	新設: 手引き <b>3.5.2</b> (表面処理工)・補修 <b>3.4.3</b> (断面修復工)		
素地調整	素地調整材 (PCM又は樹脂バテ)	0.5~2.0	金ゴテ等
上塗り①	エポキシ樹脂	0.20	ローラー等
上塗り②	エポキシ樹脂	0.20	ローラー等
上塗り③	エポキシ樹脂	0.20	ローラー等
施工厚	0.35mm以上 (硬化後厚さ)		

注1) 素地調整材にPCM (ポリマーセメント系モルタル) を使用する場合は、素地調整の後に必要に応じてプライマーを使用する。  
注2) 素地調整材に樹脂バテを使用する場合は、素地調整の前に必要に応じてプライマーを使用する。

(3) 3種

表参8-3 3種の設計仕様例

①エポキシ樹脂+補強材 1 プライマー層			
工程	仕様材料	標準使用量 (kg/m ² )	施工方法
前工程	新設: 手引き <b>3.5.2</b> (表面処理工)・補修 <b>3.4.3</b> (断面修復工)		
素地調整	素地調整材 (PCM又は樹脂バテ)	0.5~2.0	金ゴテ等
補強層	エポキシ樹脂+ガラスクロスEPF21A	0.70	ローラー等
上塗り①	エポキシ樹脂	0.20	ローラー等
上塗り②	エポキシ樹脂	0.20	ローラー等
施工厚	0.7mm以上 (硬化後厚さ)		

注1) 素地調整材にPCM (ポリマーセメント系モルタル) を使用する場合は、素地調整の後に必要に応じてプライマーを使用する。  
注2) 素地調整材に樹脂バテを使用する場合は、素地調整の前に必要に応じてプライマーを使用する。

	部位別の施工ランク		計画施工面積 (m ² )	備 考
	気 相 部	液 相 部		
流入水路	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
ばっ気沈砂槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
砂溜槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
副水路	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
破砕機ビット	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
副水路	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
流量計水路	1種	1種	17.70	
流量調整槽	1種	1種	536.00	
OD槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
沈殿槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
散水ポンプ槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
消 毒 槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
汚泥濃縮貯留槽	(未施工)	(未施工)	52.40	
脱離液槽	3種	3種	35.60	
汚泥貯留槽No.1	2種	2種	109.00	
汚泥貯留槽No.2	2種	2種	113.00	
汚泥貯留槽No.3	2種	2種	89.00	
合 計			952.70	≒ 953 m ²

(手引きP46 表2-7-3防食被覆の施工部位と施工ランク (例) 及び、本地区劣化診断結果による)

表3-7-3 劣化部・既設防食被覆層除去後の検査

検査項目	判定基準	検査方法	頻度
コンクリートの外観状態	骨材のゆるみ・浮きがないこと。 ひび割れ・漏水・その他補修工事に支障を及ぼす欠陥がないこと。	目視	全面
劣化部・既設防食被覆層除去後の状態	フェノールフタレインで赤色に呈色すること。 既設防食被覆層の残存がないこと。	フェノールフタレイン法、目視	注)による。
コンクリートの表面強度	平均値1.5N/mm ² 以上かつ最小値1.2N/mm ² 以上であること。 (1箇所当りの試験数は3箇所)	引張試験機 測定能力:4kN以上	注)による。

注) 施工箇所毎並びに壁、床及び天井等の部位毎に最低1箇所 (3箇所) 以上行う。

表3-7-5 断面修復後の検査項目 (現場検査)

検査項目	判定基準	検査方法	検査範囲
断面修復の外観状態	浮き・ひび割れ・脆弱性がなく、平滑に仕上がつていること。 出隅・入隅部の処理 (面取り・アール取り) が適切であること。	目視・打診	全面
断面修復部の接合強さ	平均値1.5N/mm ² 以上かつ最小値1.2N/mm ² 以上であること。(1箇所当りの試験数は3箇所)	引張試験機 ^{注1)} 測定能力:4kN以上	注1)による。
断面修復部の施工厚さ	平均値が設計厚さ以上であること。(1箇所当りの試験数は3箇所)	ノギス等による測定	注1)による。

注1) 対象施設断面修復範囲の壁・天井及び床ごとに1箇所 (3箇所/箇所) 以上とする。  
注2) 修復の接合強さは、協議の上、施工と同時に現場で作製し、現場養生を行った試験板に対する試験とすることができる。  
注3) 修復層の施工厚さは、施工前に木片や発泡スチロール等を躯体表面に取り付け、断面修復材料が硬化した後にこれを除去し、ノギス等で測定する。  
注4) 付属資料 3.1 断面修復用モルタルの品質試験方法 参照

表3-7-7 完成検査項目 (塗布型ライニング工法)

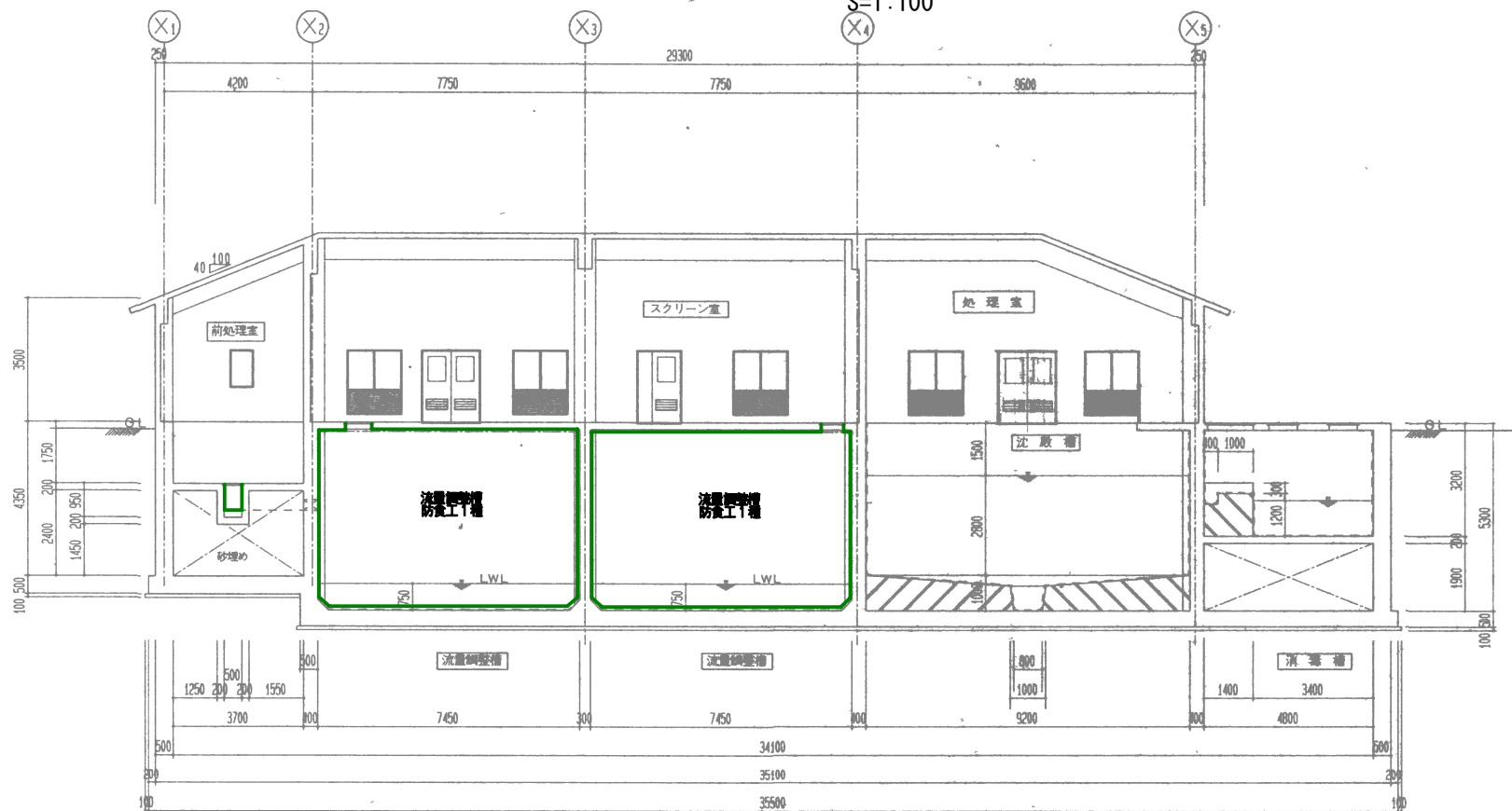
検査項目	判定基準	検査の方法
外観の状態	表面に防食性能を損なう欠陥や塗りむらがなく平滑に仕上がつていること。 ^{注1), 注2)} ピンホールがないこと。 樹脂硬化不良がないこと。	目視による ピンホール試験又は目視 ^{注2)} 指触、打音による
接合強さ	平均値1.5N/mm ² 以上かつ最小値1.2N/mm ² 以上。 (1箇所当りの試験数は3箇所)	接合強さ試験 ^{注2), 注3)}
防食被覆層の施工厚	3箇所の試験値が防食被覆材料製造業者の定める設計厚以上。 ただし、いずれの試験値も設計厚の2/3以下のものがあってはならない。 (1箇所当りの試験数は3箇所)	・ノギス ・ライトループ ^{注4)}

注1) 防食被覆工の完了検査は、良好な被覆性能の確保を目的として行うものである。そのため、多少の色相差、軽微な樹脂ダレなどは、美観性を損なうものであっても、防食性能上欠陥とならないものについては判定対象としない。  
ただし、極端な色むら、塗りむら、ピンホール、ふくれ (ブリストア) 等は防食被覆層の耐久性を損なうものとして不合格とする。  
注2) ピンホール試験は、3種についてのみ行う (2種・1種は施工厚さが薄く試験は不可)。また、試験可能なものについては、原則として防食被覆層全面に行うものとする。ピンホール試験は、コンクリートの通電状況や防食被覆層の種類や施工厚さによって、試験が実施できない場合がある。その場合は、監督員と協議の上、目視検査等によりピンホールがないことを確認する。  
注3) 接合強さ及び防食被覆層の施工厚の試験頻度は、施工施設毎に1箇所程度、及び施工施設内で施工ランクの異なる工法を施工した場合は、それぞれの施工ランクにおいて1箇所程度とする。  
注4) 防食被覆層の施工厚さ試験は、「防食被覆の接合強さ」に用いた引張用ジグを用いて、ジグに付着した被覆の破断面の施工厚さを測定する。(試験方法は**付属資料10** 参照) ライトループを使用する場合は、10倍率で最小メモリ1/10mm以下を用いる。  
注5) 現場条件等により施工完了後の防食被覆層に対する試験が困難な場合には、監督員と協議の上、施工と同時に現場で作製し現場養生を行った試験板に対する試験とすることができる。なお、試験板の作製は、1施設1回以上 (試験板3枚) とする。

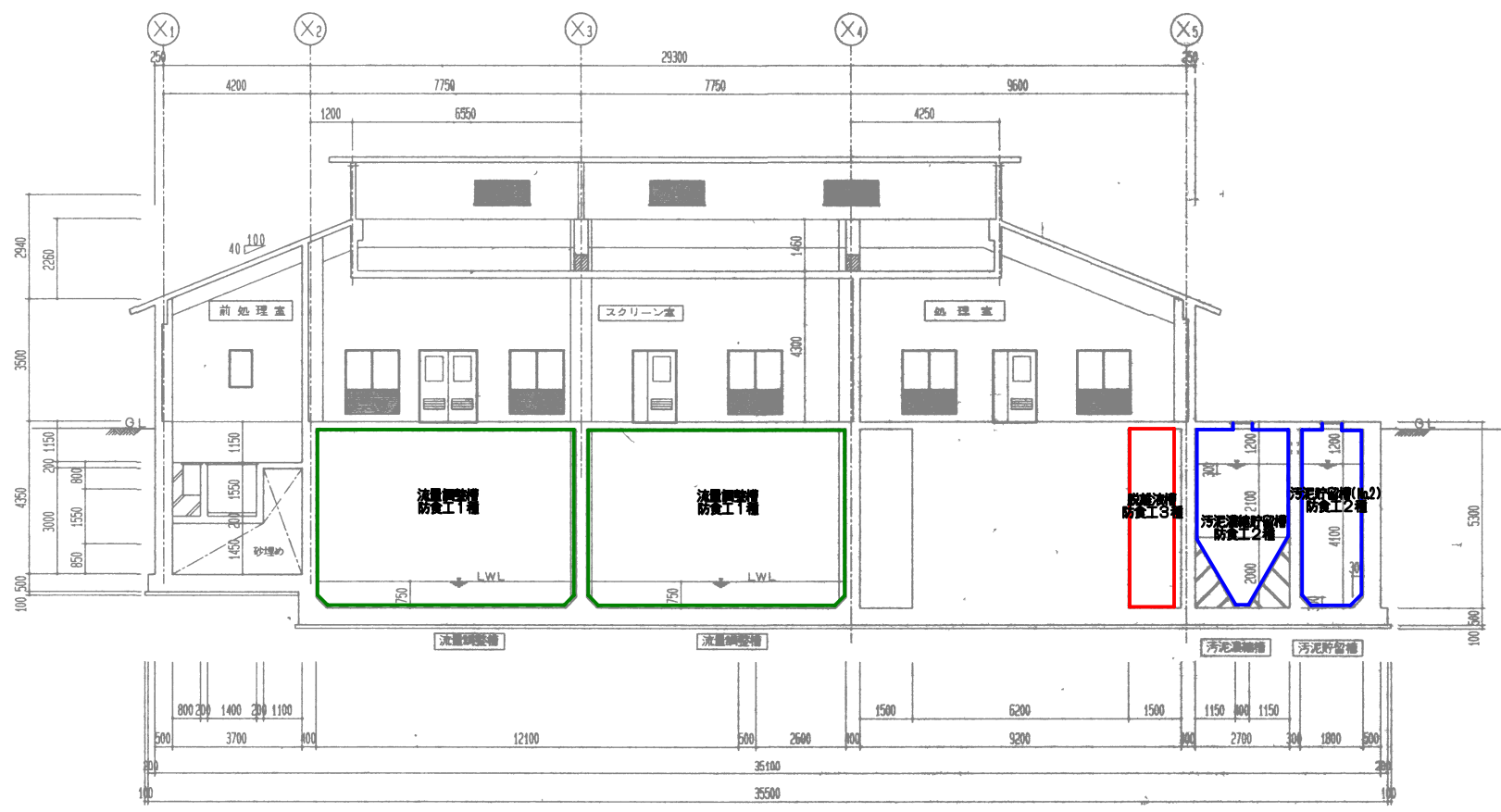
事業名	農村整備事業 (農業集落排水施設整備事業)		
地区名	松川町 上片桐下地区		
図面名称	防食工平面図・防食基準、仕様		
縮 尺	図示	図面番号	3 / 25
作成年月日	令和 8 年 7 月 日		
設 計	長野県土地改良事業団体連合会		
製 図	長野県土地改良事業団体連合会		
事業主体	松川町 (建設水道ニア対策課)		
施 工			

防食工断面図 1

S=1:100



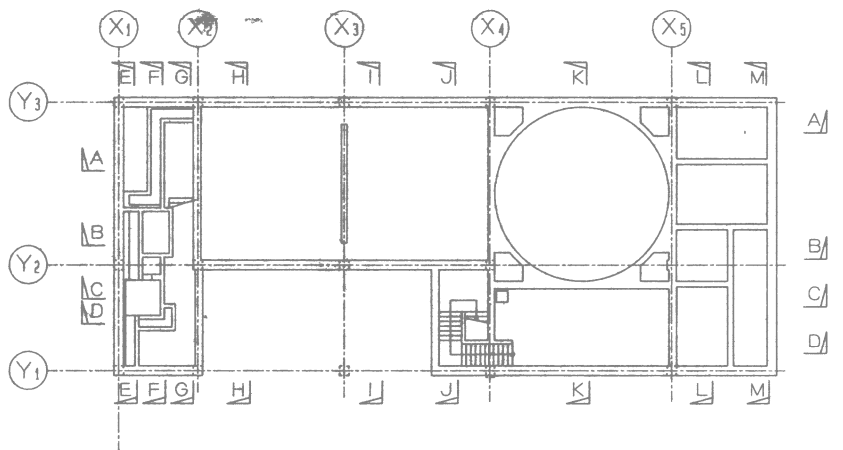
A-A 断面図 S=1/100



B-B 断面図 S=1/100

	部位別の施工ランク		計画施工面積 (㎡)	備 考
	気 相 部	液 相 部		
流入水路	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
ばっ気沈砂槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
砂溜槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
副水路	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
破砕機ピット	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
副水路	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
流量計水路	1種	1種	17.70	
流量調整槽	1種	1種	536.00	
OD槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
沈降槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
散水ポンプ槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
消 毒 槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
汚泥濃縮貯留槽	(未施工)	(未施工)	52.40	
脱離液槽	3種	3種	35.60	
汚泥貯留槽No.1	2種	2種	109.00	
汚泥貯留槽No.2	2種	2種	113.00	
汚泥貯留槽No.3	2種	2種	89.00	
合 計			952.70	≒ 953 ㎡

(手引きP46 表2-7-3防食被覆の施工部位と施工ランク (例) 及び、本地区劣化診断結果による)

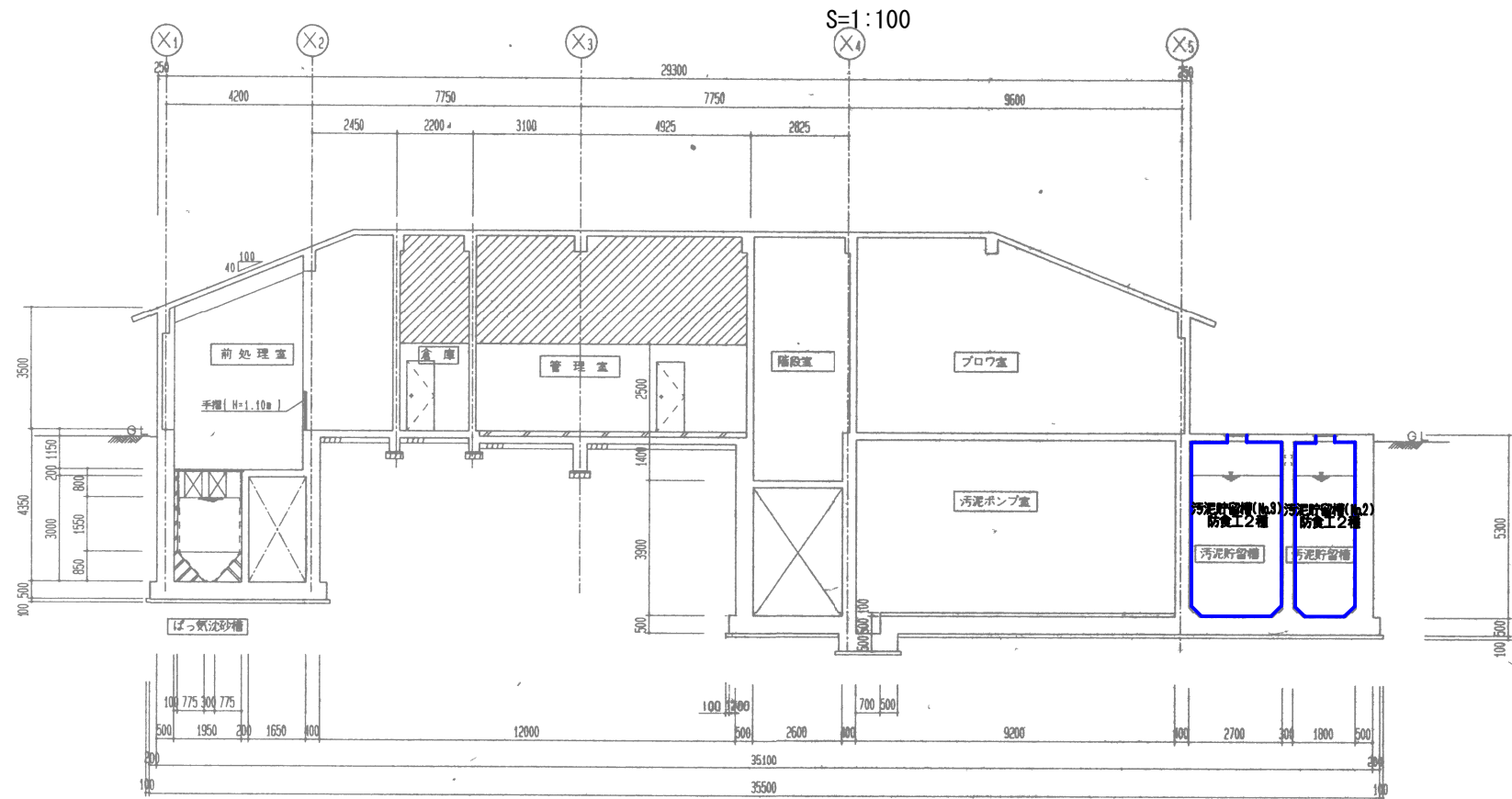


KEY PLAN S=1:200

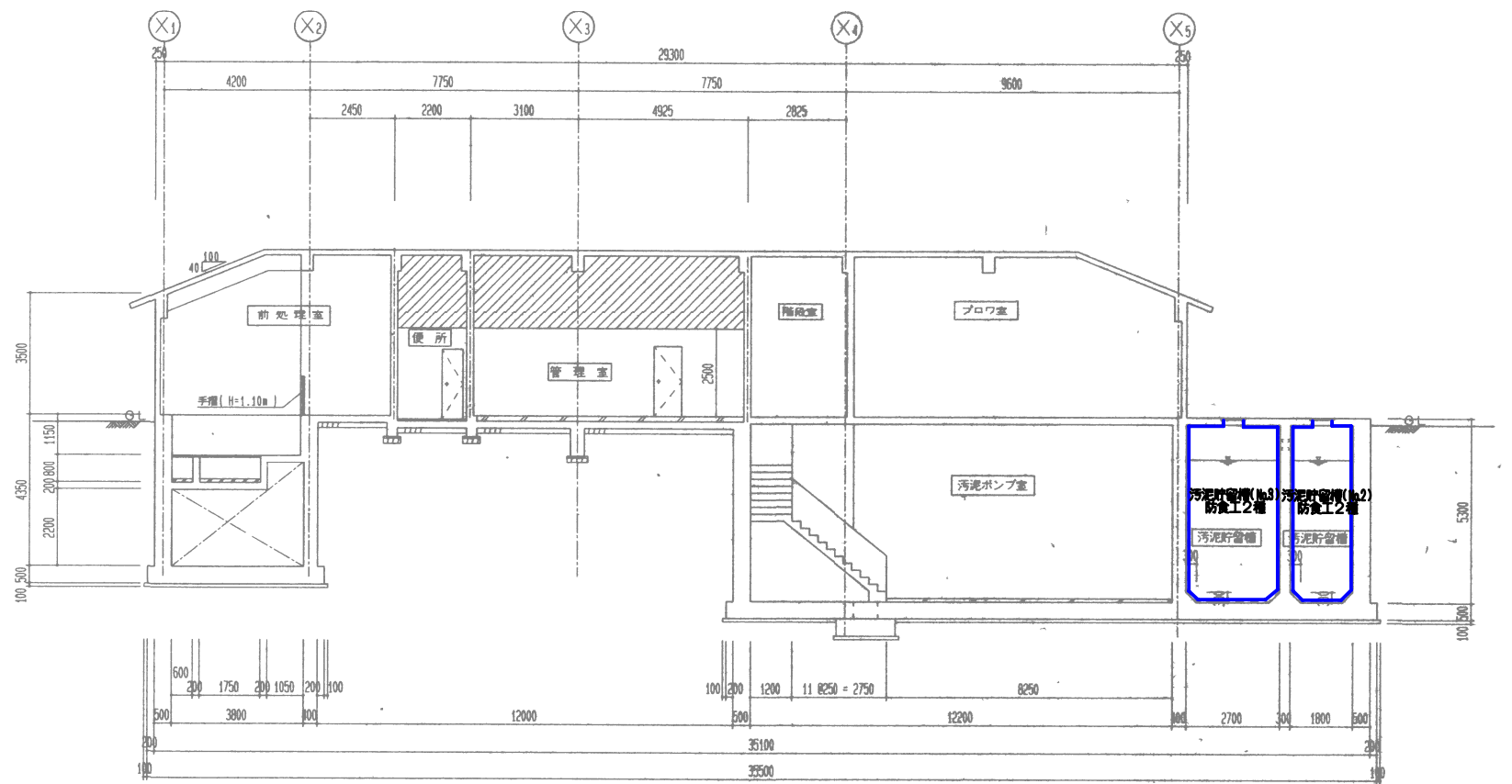
- 防食工 (1種)
- 防食工 (2種)
- 防食工 (3種)

事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)		
地区名	松川町 上片桐下地区		
図面名称	防食工断面図 1		
縮 尺	図示	図面番号	4 / 25
作成年月日	令和 8年 7月 日		
設 計	長野県土地改良事業団体連合会		
製 図	長野県土地改良事業団体連合会		
事業主体	松川町 (建設水道ニア対策課)		
施 工			

防食工断面図 2



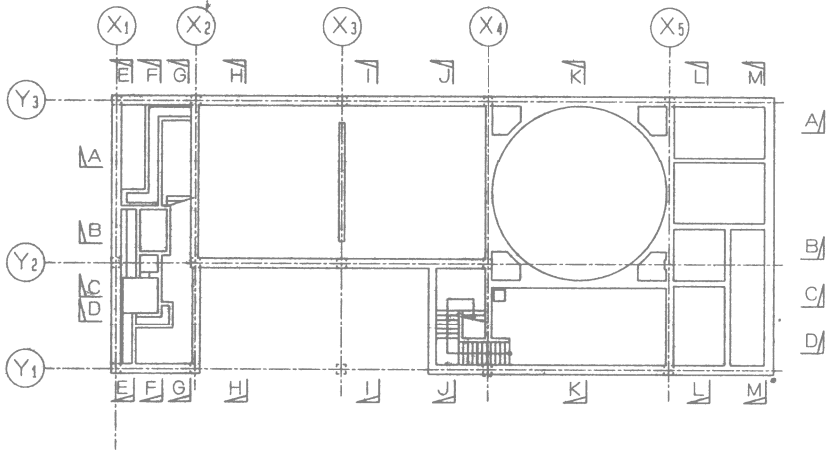
C-C 断面図 S=1/100



D-D 断面図 S=1/100

	部位別の施工ランク		計画施工面積 (㎡)	備 考
	気 相 部	液 相 部		
流入水路	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
ばっ気沈砂槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
砂溜槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
副水路	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
破砕機ピット	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
副水路	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
流量計水路	1種	1種	17.70	
流量調整槽	1種	1種	536.00	
OD槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
沈殿槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
散水ポンプ槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
清 掃 槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
汚泥濃縮貯留槽	(未施工)	(未施工)	52.40	
脱離液槽	3種	3種	35.60	
汚泥貯留槽No.1	2種	2種	109.00	
汚泥貯留槽No.2	2種	2種	113.00	
汚泥貯留槽No.3	2種	2種	89.00	
合 計			952.70	≒ 953 ㎡

(手引きP46 表2-7-3防食被覆の施工部位と施工ランク (例) 及び、本地区劣化診断結果による)



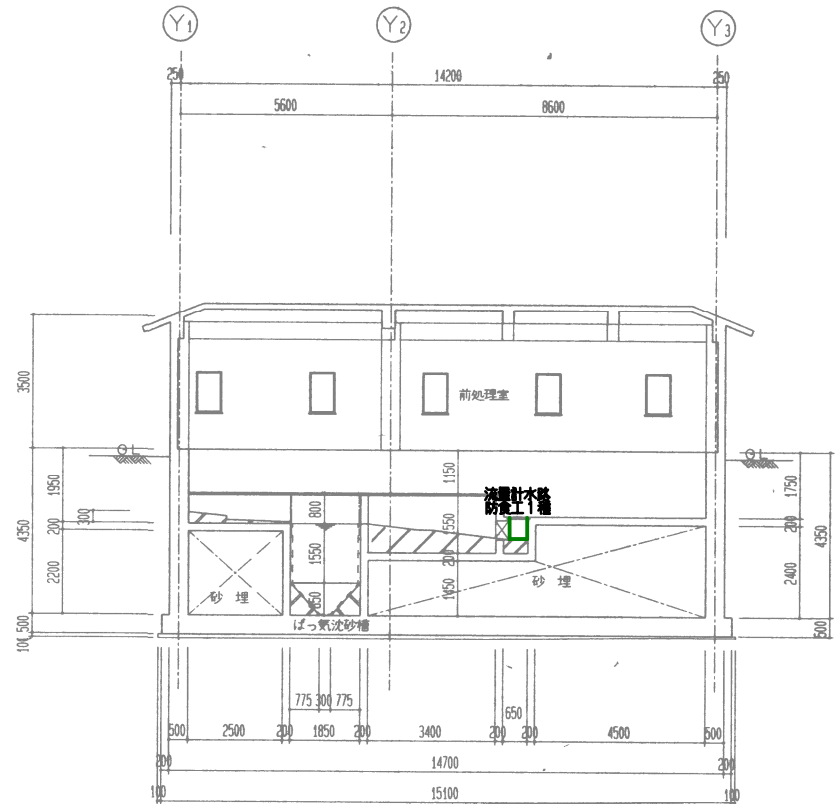
KEY PLAN S=1:200

- 防食工 (1種)
- 防食工 (2種)
- 防食工 (3種)

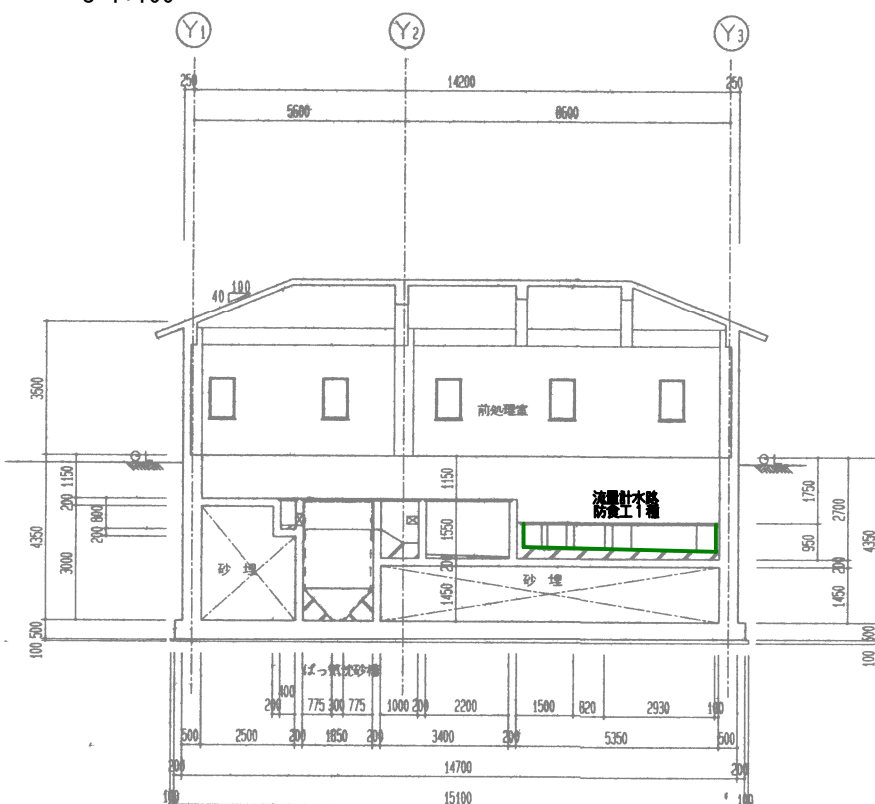
事業名	農村整備事業 (農業集落排水施設整備事業)		
地区名	松川町 上片桐下地区		
図面名称	防食工断面図 2		
縮 尺	図示	図面番号	5 / 25
作成年月日	令和 8年 7月 日		
設 計	長野県土地改良事業団体連合会		
製 図	長野県土地改良事業団体連合会		
事業主体	松川町 (建設水道リニア対策課)		
施 工			

防食工断面図 3

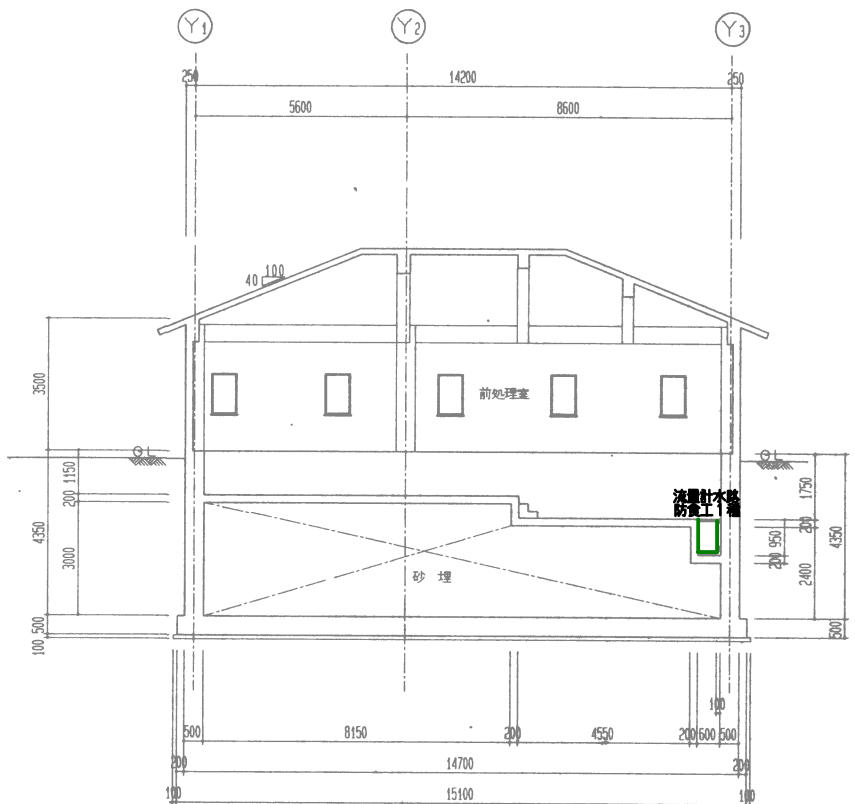
S=1:100



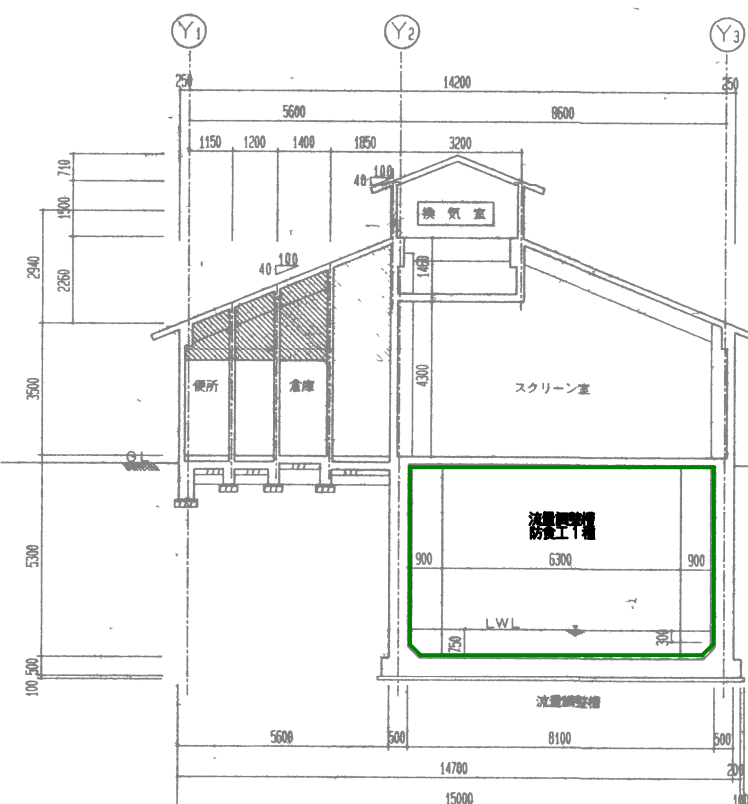
E-E 断面図 S=1/100



F-F 断面図 S=1/100



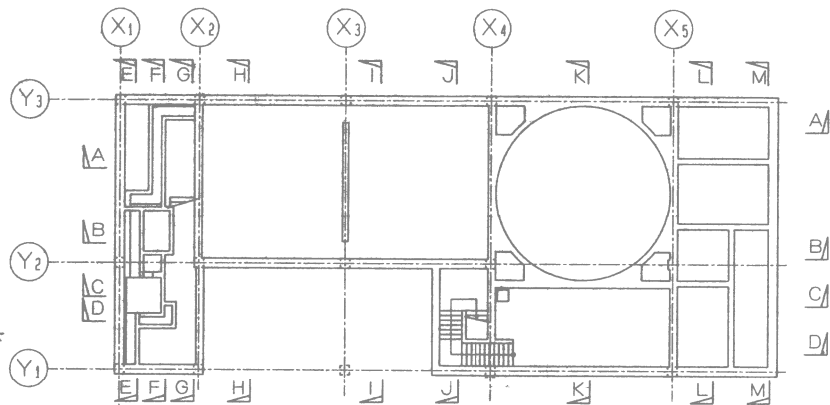
G-G 断面図 S=1/100



H-H 断面図 S=1/100

	部位別の施工ランク		計画施工面積 (㎡)	備 考
	気 相 部	液 相 部		
流入水路	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
ばっ気沈砂槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
砂溜槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
副水路	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
破砕機ピット	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
副水路	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
流量計水路	1種	1種	17.70	
流量調整槽	1種	1種	536.00	
OD槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
沈殿槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
散水ポンプ槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
清 毒 槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
汚泥濃縮貯留槽	(未施工)	(未施工)	52.40	
脱離液槽	3種	3種	35.60	
汚泥貯留槽No.1	2種	2種	109.00	
汚泥貯留槽No.2	2種	2種	113.00	
汚泥貯留槽No.3	2種	2種	89.00	
合 計			952.70	≒ 953 ㎡

(手引きP46 表2-7-3防食被覆の施工部位と施工ランク(例)及び、本地区劣化診断結果による)



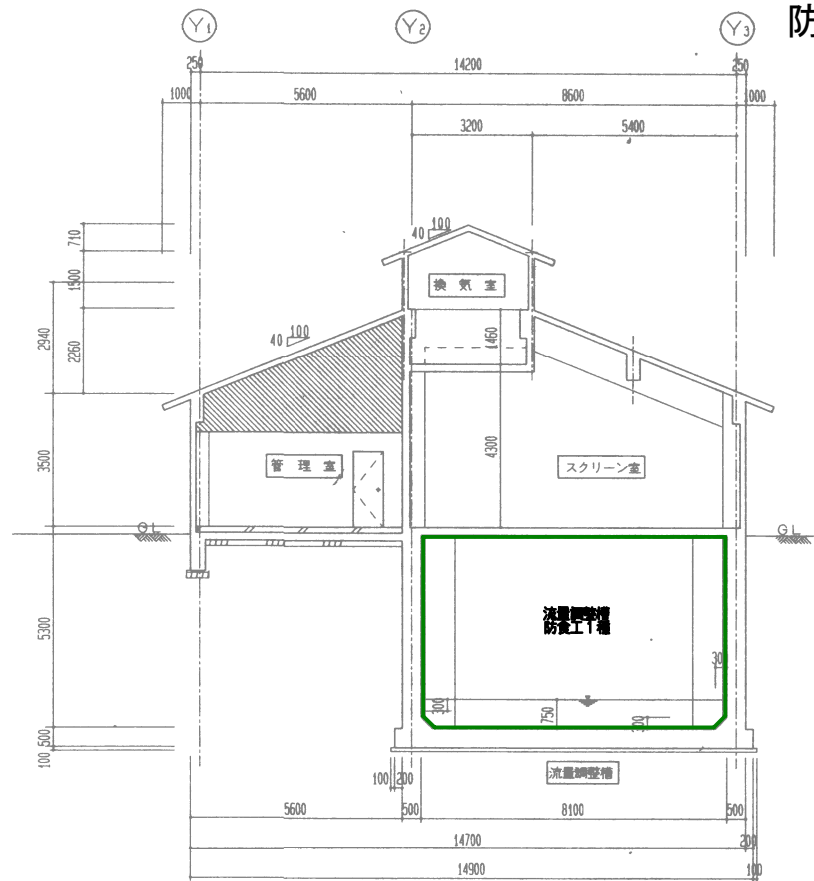
KEY PLAN S=1:200

- 防食工 (1種)
- 防食工 (2種)
- 防食工 (3種)

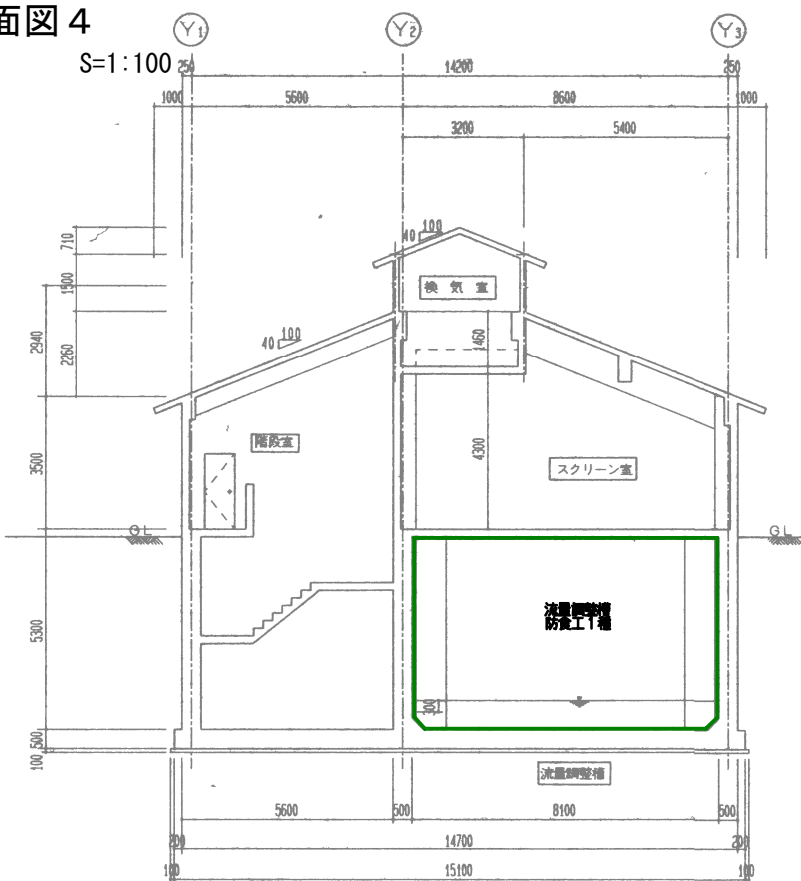
事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)		
地区名	松川町 上片桐下地区		
図面名称	防食工断面図 3		
縮尺	図示	図面番号	6 / 25
作成年月日	令和 8年 7月 日		
設計	長野県土地改良事業団体連合会		
製図	長野県土地改良事業団体連合会		
事業主体	松川町 (建設水道ニア対策課)		
施工			

防食工断面図 4

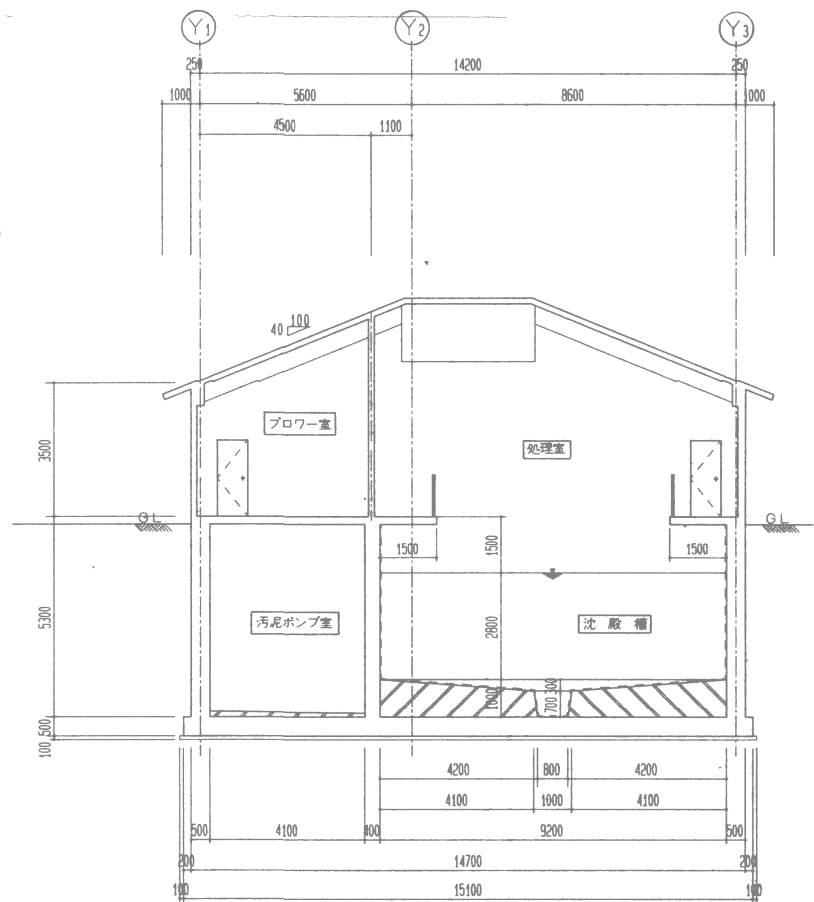
S=1:100



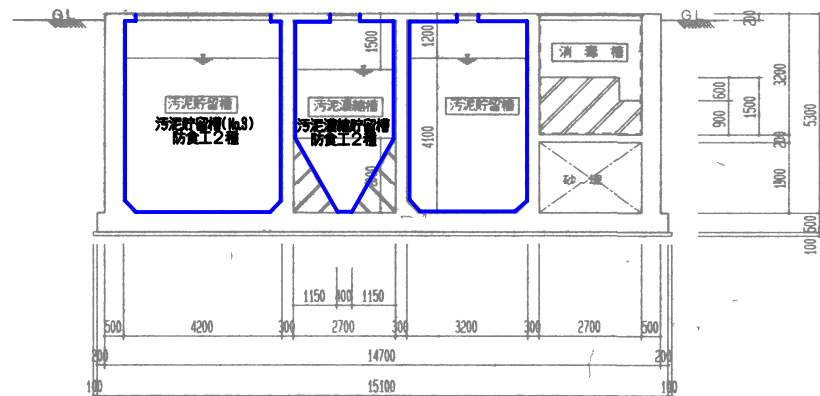
I-I 断面図 S=1/100



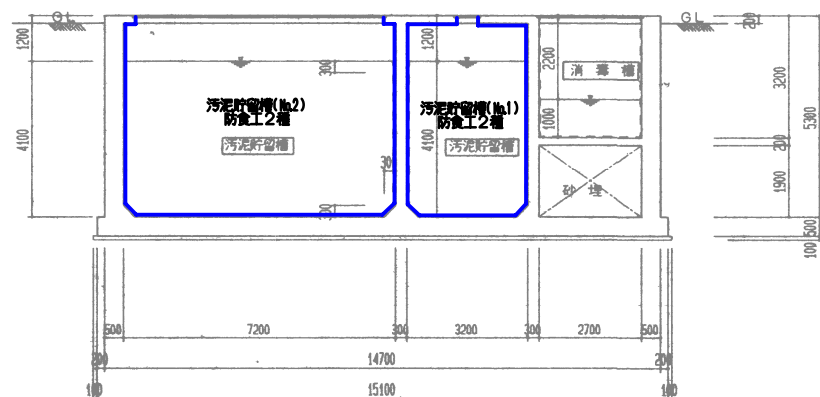
J-J 断面図 S=1/100



K-K 断面図 S=1/100



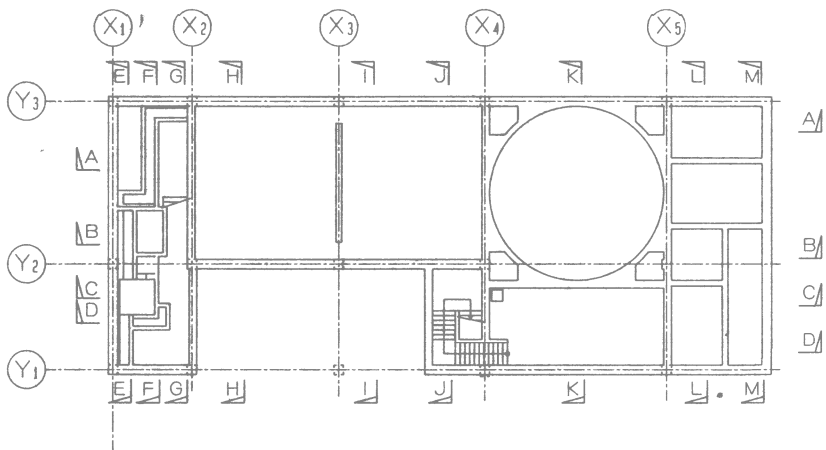
L-L 断面図 S=1/100



M-M 断面図 S=1/100

	部位別の施工ランク		計画施工面積 (㎡)	備 考
	気 相 部	液 相 部		
流入水路	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
ばっ気沈砂槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
砂溜槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
副水路	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
破砕機ピット	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
副水路	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
流量計水路	1種	1種	17.70	
流量調整槽	1種	1種	536.00	
OD槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
沈殿槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
散水ポンプ槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
消 毒 槽	施工なし	施工なし	—	劣化診断より、今回施工対象外
汚泥濃縮貯留槽	(未施工)	(未施工)	52.40	
脱離液槽	3種	3種	35.60	
汚泥貯留槽No.1	2種	2種	109.00	
汚泥貯留槽No.2	2種	2種	113.00	
汚泥貯留槽No.3	2種	2種	89.00	
合 計			952.70	≒ 953 ㎡

(手引きP46 表2-7-3防食被覆の施工部位と施工ランク (例) 及び、本地区劣化診断結果による)



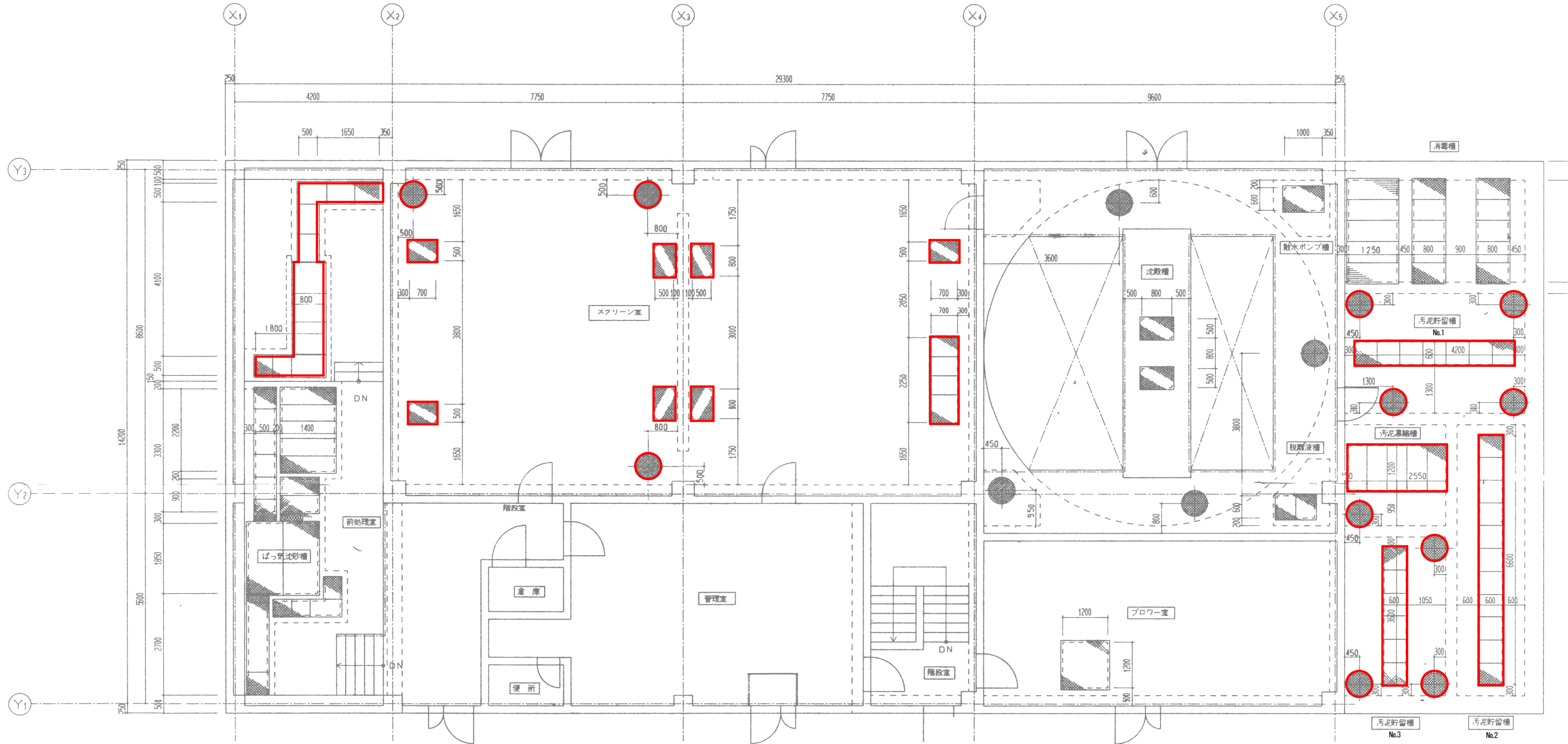
KEY PLAN S=1:200

- 防食工 (1種)
- 防食工 (2種)
- 防食工 (3種)

事業名	農村整備事業 (農業集落排水施設整備事業)		
地区名	松川町 上片桐下地区		
図面名称	防食工断面図 4		
縮 尺	図示	図面番号	7 / 25
作成年月日	令和 8年 7月 日		
設 計	長野県土地改良事業団体連合会		
製 図	長野県土地改良事業団体連合会		
事業主体	松川町 (建設水道リニア対策課)		
施 工			

管理蓋詳細図

S=1:100



開口部端部補修工

流量計水路	$(1.15+4.6+2.25) \times 2+0.5=$	16.50
流量調整槽	$0.6 \times 3.14 \times 3+(0.5+0.8) \times 2 \times 4+(0.6+0.7) \times 2 \times 3+(2.25+0.7) \times 2=$	29.75
脱離液槽	$(0.6+1.0) \times 2=$	3.20
汚泥濃縮貯留槽	$0.6 \times 3.14 \times 1+(1.2+2.55) \times 2=$	9.38
汚泥貯留槽No1	$0.6 \times 3.14 \times 4+(4.2+0.6) \times 2=$	17.14
汚泥貯留槽No2	$(6.6+0.6) \times 2=$	14.40
汚泥貯留槽No3	$0.6 \times 3.14 \times 3+(3.6+0.6) \times 2=$	14.05
計		104.42

≒ 104.4 m

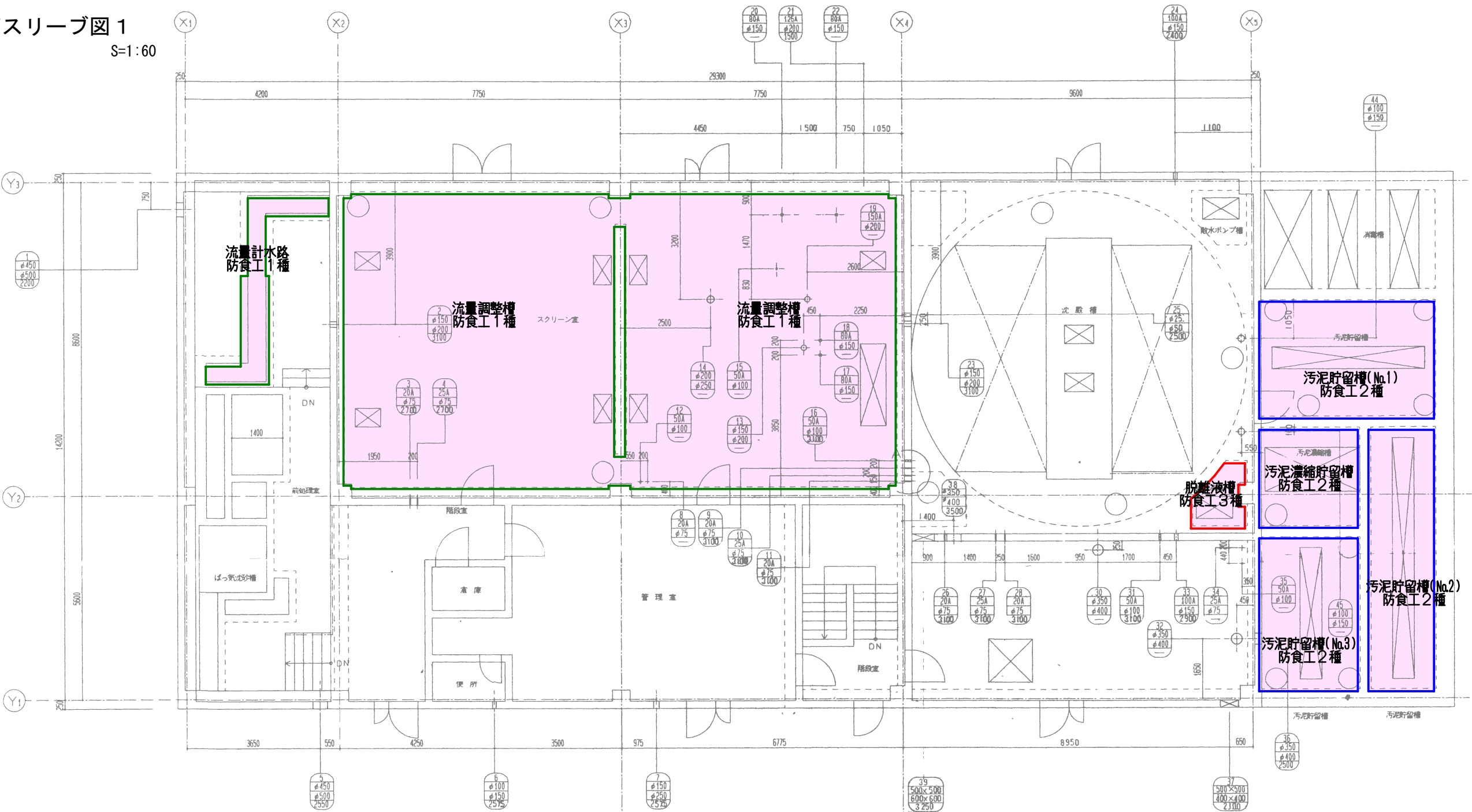
1 F 平面図 S=1/60

※ 外部の量は舗付とする。

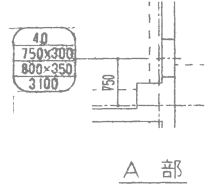
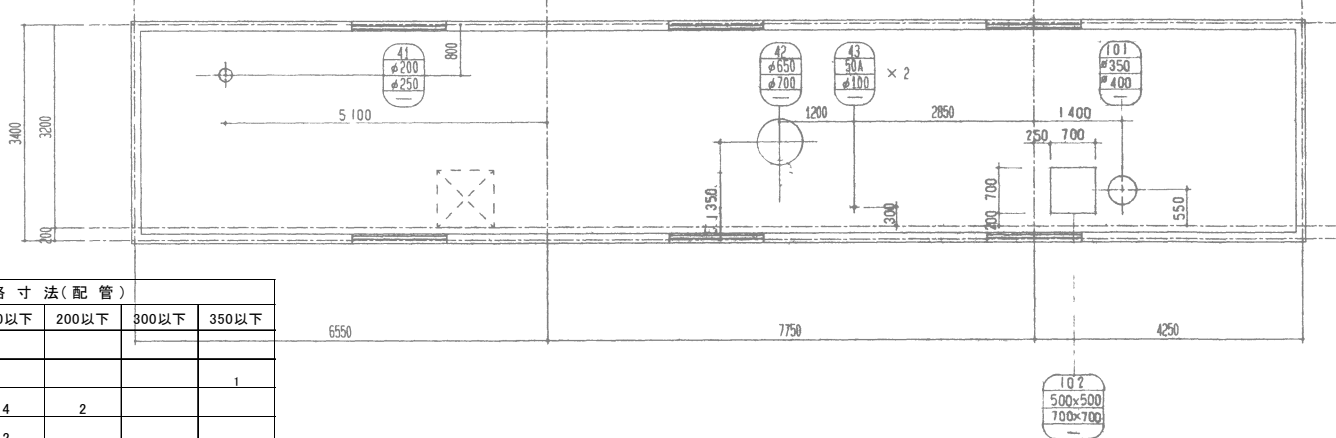
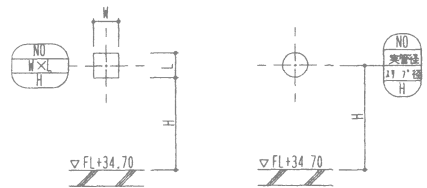
開口部端部補修工

事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)		
地区名	松川町 上片桐下地区		
図面名称	管理蓋詳細図		
縮尺	図示	図面番号	8 / 25
作成年月日	令和 8年 7月 日		
設計	長野県土地改良事業団体連合会		
製図	長野県土地改良事業団体連合会		
事業主体	松川町 (建設水道リニア対策課)		
施工			

配管スリーブ図 1  
S=1:60



NO	パイプ径	長さ
1	φ500	170
2	φ200	180
3	φ75	180
4	φ75	180
5	φ500	170
6	φ150	170
7	φ250	170
8	φ75	200
9	φ75	180
10	φ75	180
11	φ75	180
12	φ100	200
13	φ200	200
14	φ250	200
15	φ100	200
16	φ100	180
17	φ150	200
18	φ150	200
19	φ200	200
20	φ150	200
21	φ200	170
22	φ150	200
23	φ200	180
24	φ200	170
25	φ50	180
26	φ75	150
27	φ75	150
28	φ75	150
29		
30	φ400	200
31	φ100	150
32	φ400	200
33	φ150	150
34	φ75	200
35	φ100	200
36	φ400	170
37	600×600	170
38	φ400	170
39	600×600	170
40	800×350	170
41	φ250	200
42	φ700	200
43	φ100	200
44	φ150	200
45	φ150	200
101	φ400	200
102	700×700	200



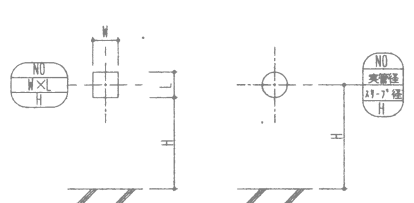
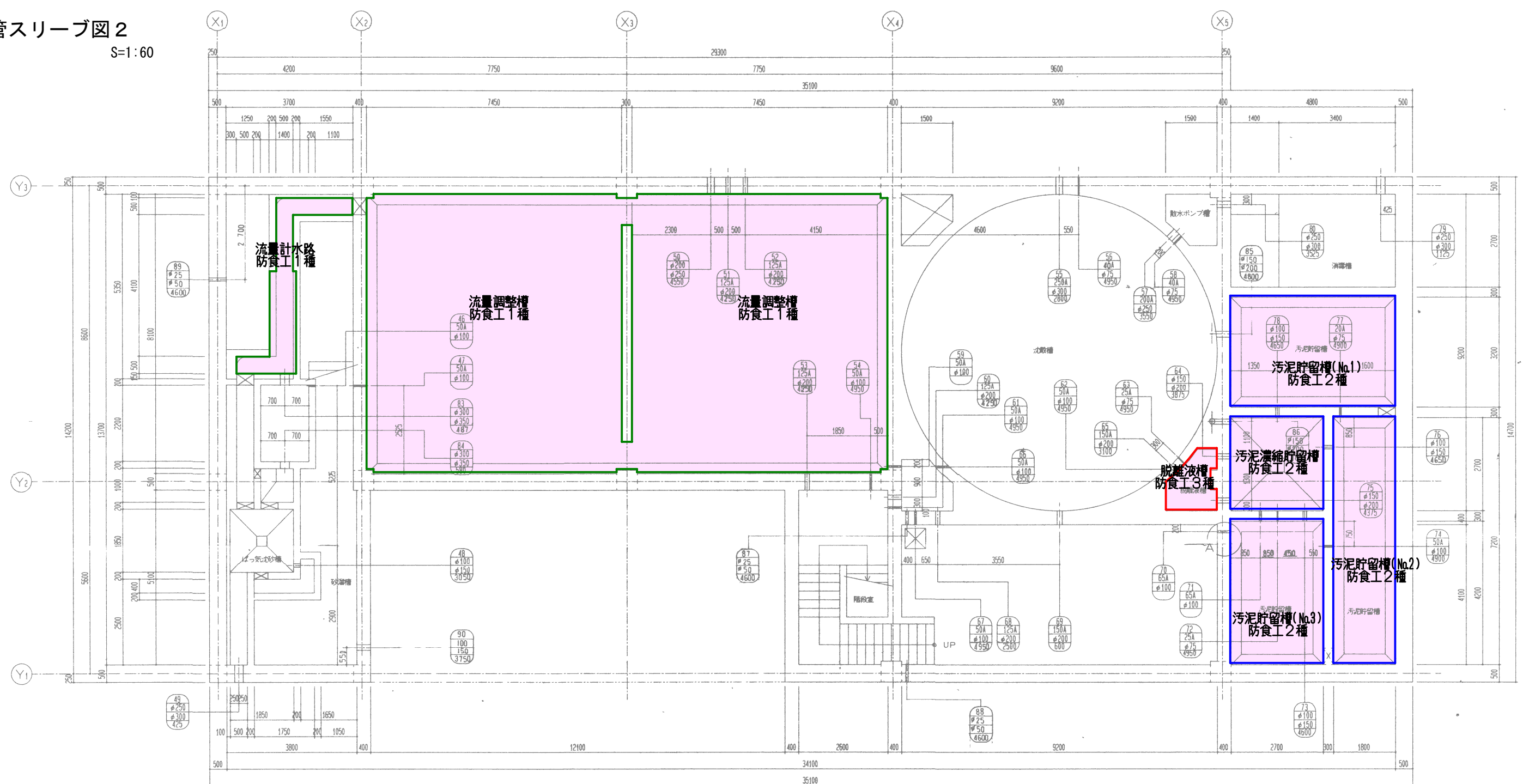
名称	種別	規格寸法(配管)					
		50以下	100以下	150以下	200以下	300以下	350以下
配管部補修工							1
流量計水路							
流量調整槽		2	4	4	2		
脱離液槽		3		2			
汚泥濃縮槽		1	4	2			
汚泥貯留槽No1		1	1				
汚泥貯留槽No2		2	1				
汚泥貯留槽No3		4	3				

上部スリーブ図 S=1/60

- 防食工 (1種)
- 防食工 (2種)
- 防食工 (3種)

事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)		
地区名	松川町 上片桐下地区		
図面名称	配管スリーブ図 1		
縮尺	図示	図面番号	9 / 25
作成年月日	令和 8年 7月 日		
設計	長野県土地改良事業団体連合会		
製図	長野県土地改良事業団体連合会		
事業主体	松川町 (建設水道リニア対策課)		
施工			

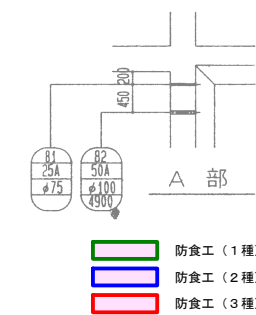
配管スリーブ図 2  
S=1:60



NO	11-1' 径	長さ	NO	11-1' 径	長さ	NO	11-1' 径	長さ	NO	11-1' 径	長さ	NO	スリーブ径	長さ
46	φ100	200	56	φ75	550	66	φ100	400	76	φ150	300	85	φ150	500
47	φ100	400	57	φ250	300	67	φ100	400	77	φ75	300	86	φ150	500
48	φ150	200	58	φ75	300	68	φ200	400	78	φ150	300	87	φ150	400
49	φ300	500	59	φ100	400	69	φ200	400	79	φ300	500	88	φ50	500
50	φ250	500	60	φ200	400	70	φ100	400	80	φ300	400	89	φ50	500
51	φ200	500	61	φ100	400	71	φ100	300	81	φ75	400	90	φ150	500
52	φ200	500	62	φ100	300	72	φ75	300	82	φ100	400			
53	φ200	500	63	φ75	300	73	φ150	300	83	φ350	350			
54	φ100	500	64	φ200	400	74	φ100	300	84	φ350	200			
55	φ300	500	65	φ200	300	75	φ200	400						

名 称	種 別	規 格 寸 法 ( 配 管 )					
		50以下	100以下	150以下	200以下	300以下	350以下
配管部補修工							
流量計水路							1
流量調整槽		2	4	4	2		
脱離液槽		3		2			
汚泥濃縮槽		1	4	2			
汚泥貯留槽No1		1	1				
汚泥貯留槽No2		2	1				
汚泥貯留槽No3		4	3				

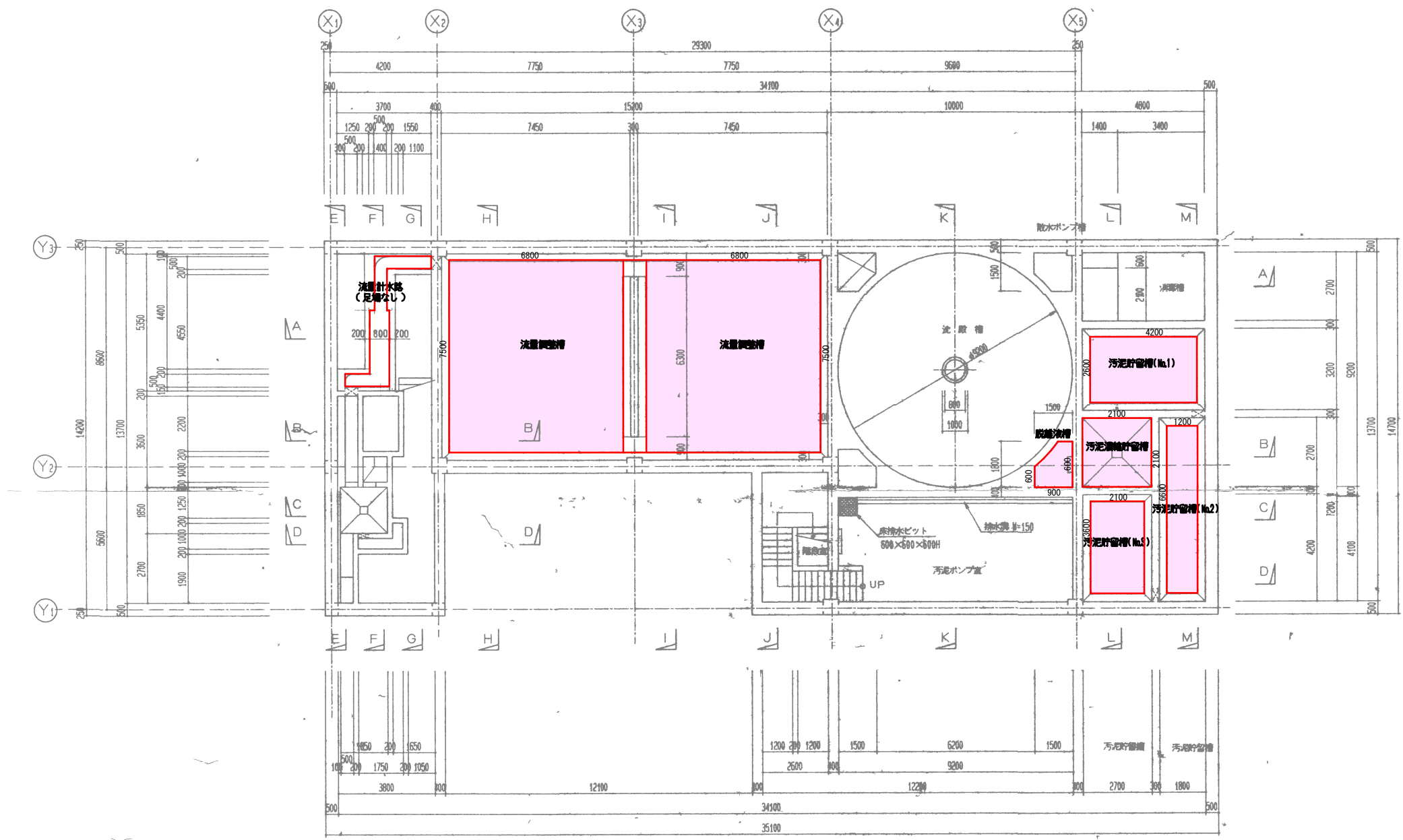
BFスリーブ図 S=1/60



事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)		
地区名	松川町 上片桐下地区		
図面名称	配管スリーブ図 2		
縮 尺	図示	図面番号	10 / 25
作成年月日	令和 8 年 7 月 日		
設 計	長野県土地改良事業団体連合会		
製 図	長野県土地改良事業団体連合会		
事業主体	松川町 (建設水道リニア対策課)		
施 工			

仮設足場平面図

S=1:100



作業床		
流量調整槽	$6.8 \times 7.5 \times 2^{[R]} \times 2^{[H]} =$	204.00
脱離液槽	$(1.2+0.6) \times 0.9/2 \times 2^{[R]} \times 1^{[H]} =$	1.62
汚泥濃縮貯留槽	$2.1 \times 2.1 \times 2^{[R]} \times 1^{[H]} =$	8.82
汚泥貯留槽No1	$4.2 \times 2.6 \times 2^{[R]} \times 1^{[H]} =$	21.84
汚泥貯留槽No2	$6.6 \times 1.2 \times 2^{[R]} \times 1^{[H]} =$	15.84
汚泥貯留槽No3	$3.6 \times 2.1 \times 2^{[R]} \times 1^{[H]} =$	15.12
計		267.24

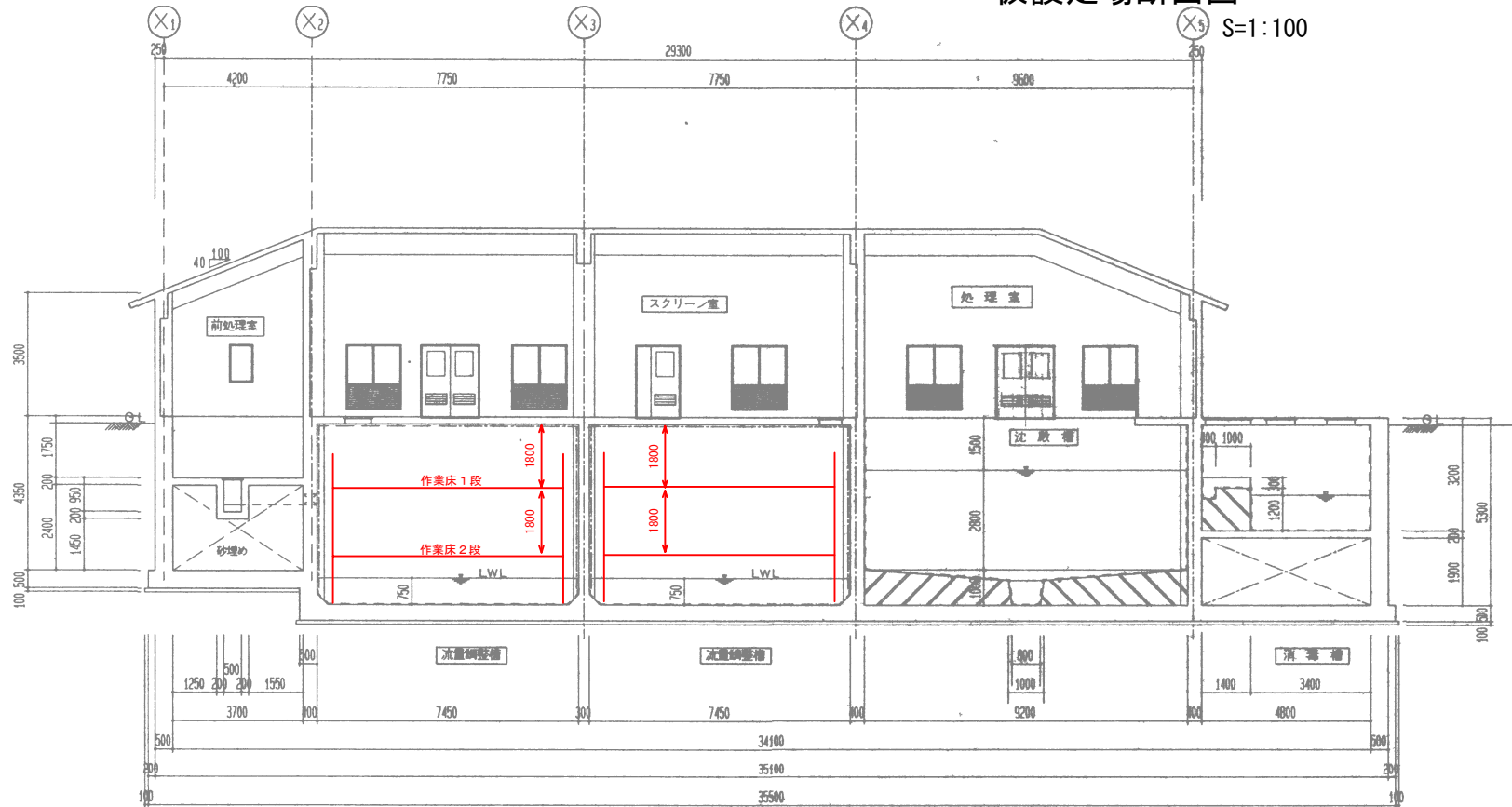
≒ 267 m²

足場及び作業床

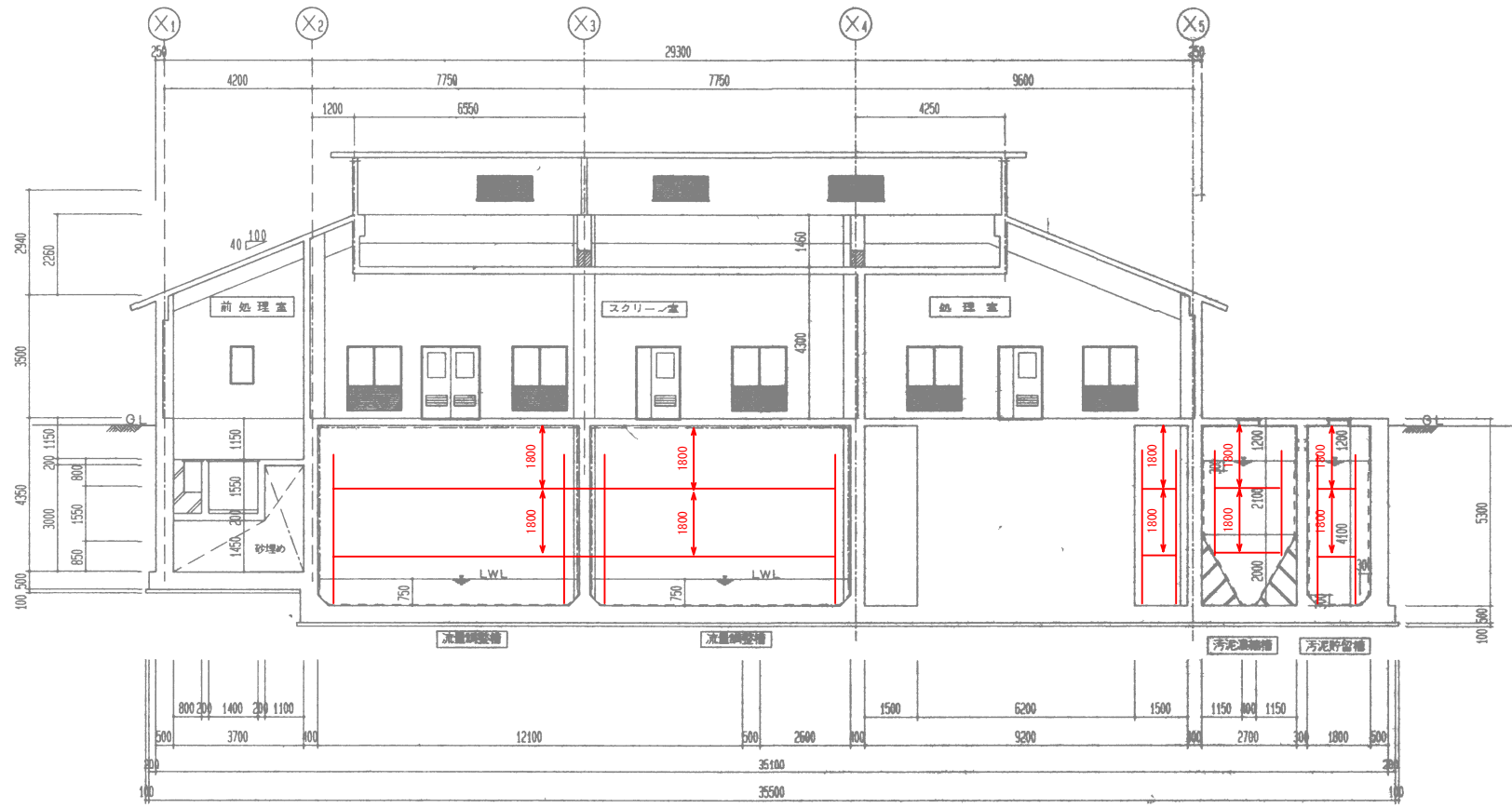
事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)		
地区名	松川町 上片桐下地区		
図面名称	仮設足場平面図		
縮尺	図示	図面番号	11 / 25
作成年月日	令和 8年 7月 日		
設計	長野県土地改良事業団体連合会		
製図	長野県土地改良事業団体連合会		
事業主体	松川町 (建設水道リニア対策課)		
施工			

仮設足場断面図

S=1:100



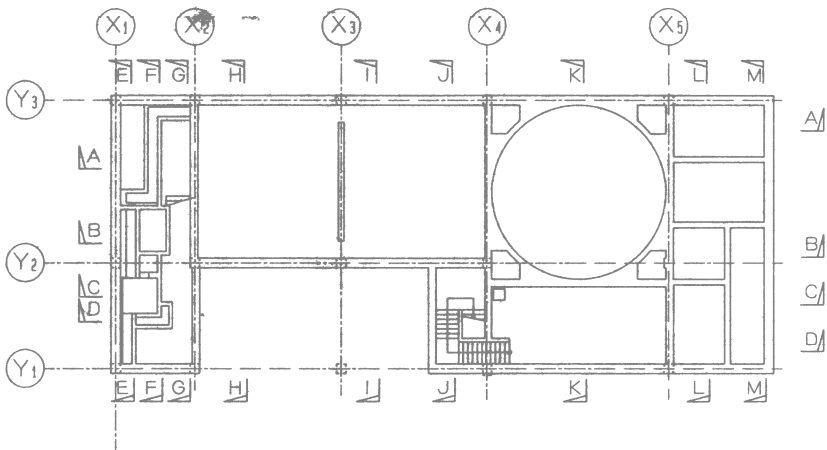
A-A 断面図 S=1/100



B-B 断面図 S=1/100

足場工(単管)		
流量調整槽	$(6.8+7.5) \times 2 \times 3.3 \times 2^{[m]}=$	188.76
脱離液槽	$(1.2+0.9+0.6+1.1) \times 3.3 \times 1^{[m]}=$	12.54
汚泥濃縮貯留槽	$(2.1+2.1) \times 1.8 \times 2 \times 1^{[m]}=$	15.12
汚泥貯留槽No1	$(4.2+2.6) \times 3.3 \times 2 \times 1^{[m]}=$	44.88
汚泥貯留槽No2	$(6.6+1.2) \times 3.3 \times 2 \times 1^{[m]}=$	51.48
汚泥貯留槽No3	$(3.6+2.1) \times 3.3 \times 2 \times 1^{[m]}=$	37.62
計		350.40

≒ 350 掛㎡

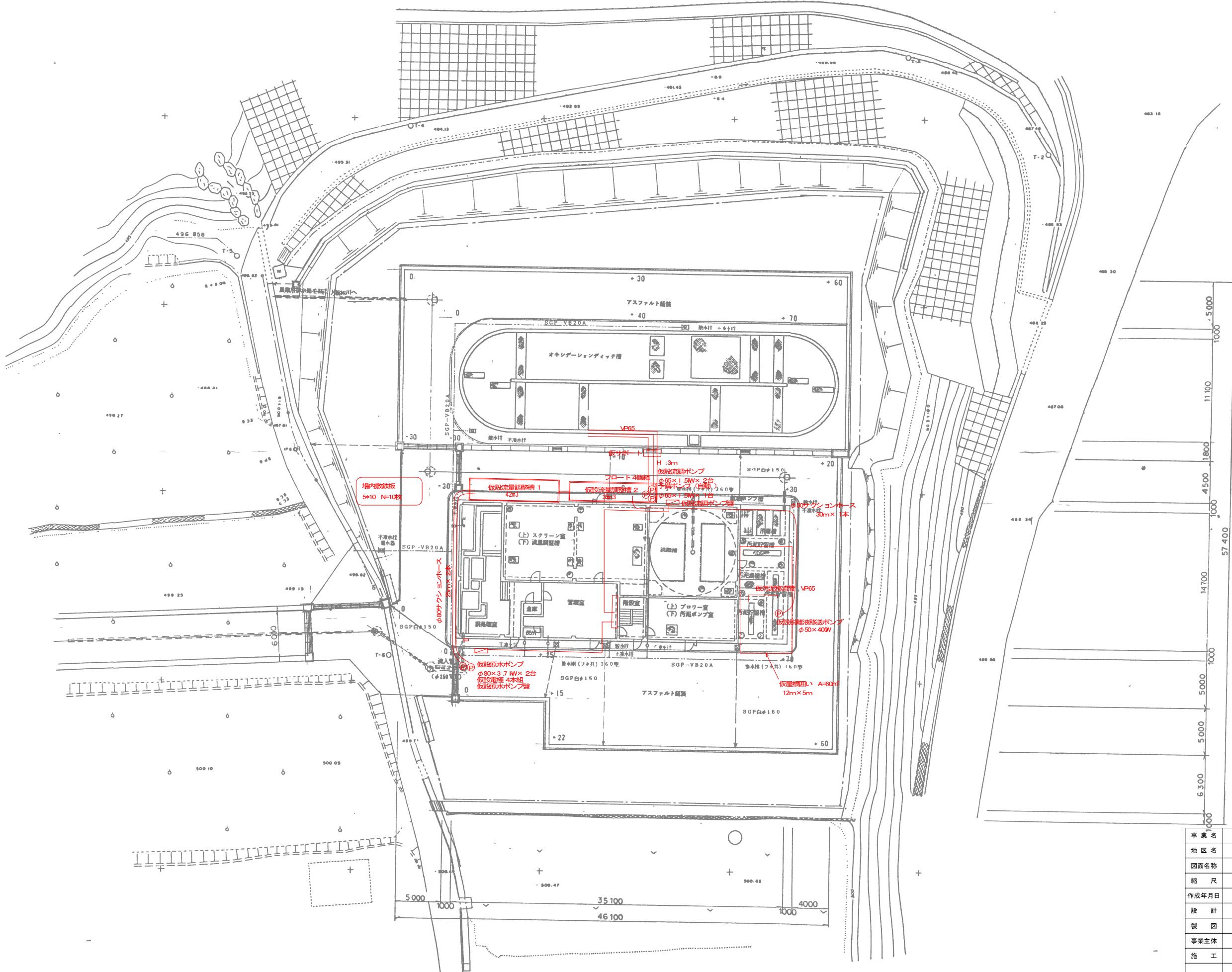


KEY PLAN S=1 200

事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)		
地区名	松川町 上片桐下地区		
図面名称	仮設足場断面図		
縮尺	図示	図面番号	12 / 25
作成年月日	令和 8年 7月 日		
設計	長野県土地改良事業団体連合会		
製図	長野県土地改良事業団体連合会		
事業主体	松川町(建設水道リニア対策課)		
施工			

仮設設備計画図

S=1/200



事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)			
地区名	松川町 上片桐下地区			
図面名称	仮設設備計画図			
縮尺	図示	図面番号	13	/ 25
作成年月日	令和 8年 7月 日			
設計	長野県土地改良事業団体連合会			
製図	長野県土地改良事業団体連合会			
事業主体	松川町 (建設水道リニア対策課)			
施工				

S=1:60

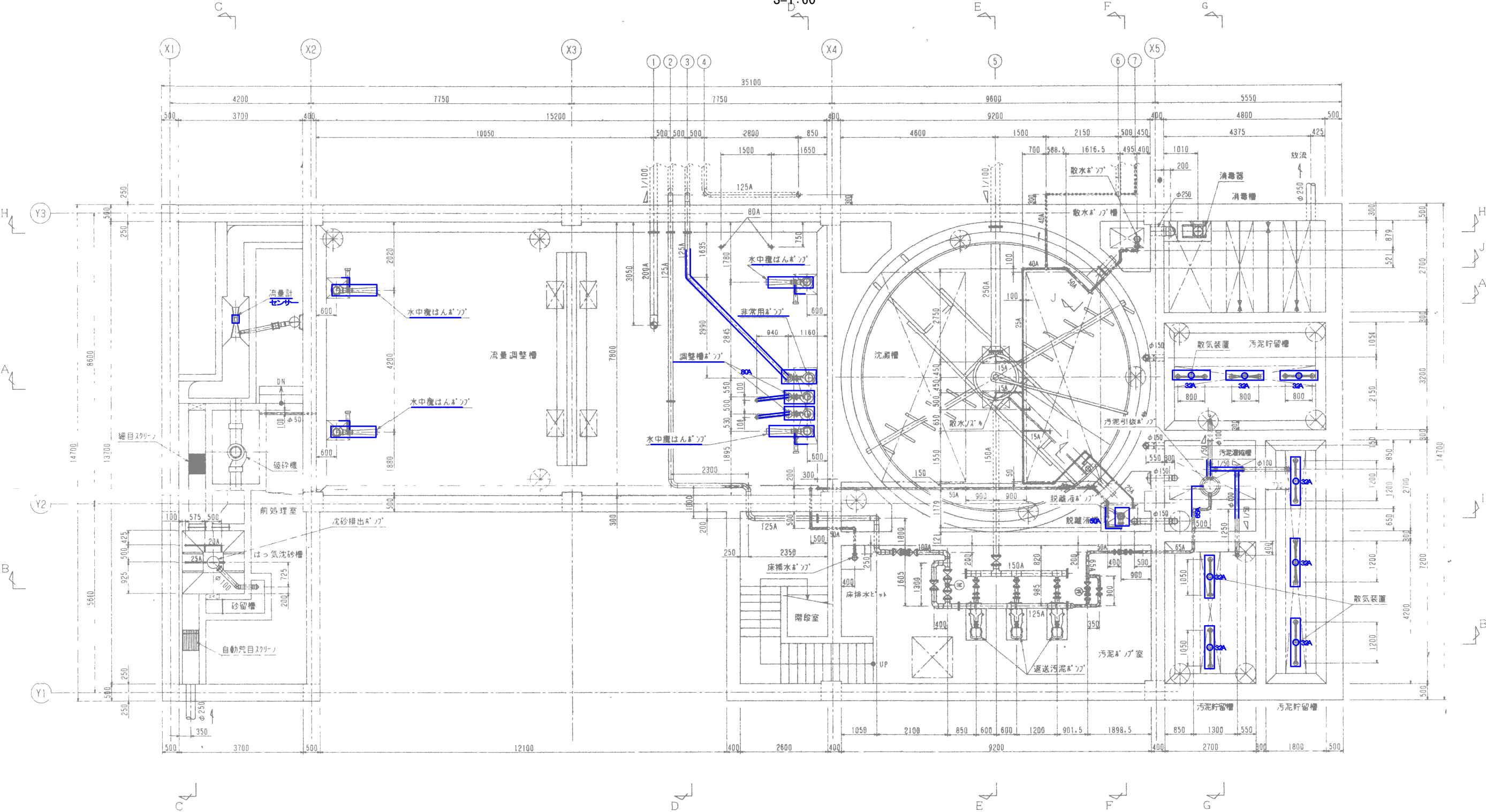


符号	口径	行 先
a	20A	ばっ気沈砂槽—散気装置
b	50A	汚泥貯留槽—散気装置
c	25A	ばっ気沈砂槽—沈砂排出ポンプ
d	25A	汚泥濃縮槽—汚泥引抜ポンプ
e	125A	○D槽—ばっ気装置
f	20A	空気逃し—流量調整槽
g	50A	空気逃し○D槽—流量調整槽

事業名	農村整備事業(農集農捨排水施設整備事業)		
地区名	松川町 上片桐下地区		
図面名称	機械設備平面図 1		
縮尺	図示	図面番号	14 / 25
作成年月日	令和 8年 7月 日		
設計	長野県土地改良事業団体連合会		
製図	長野県土地改良事業団体連合会		
事業主体	松川町(建設水道二ノリア対策課)		
施工			

機械設備平面図 2

S=1:60

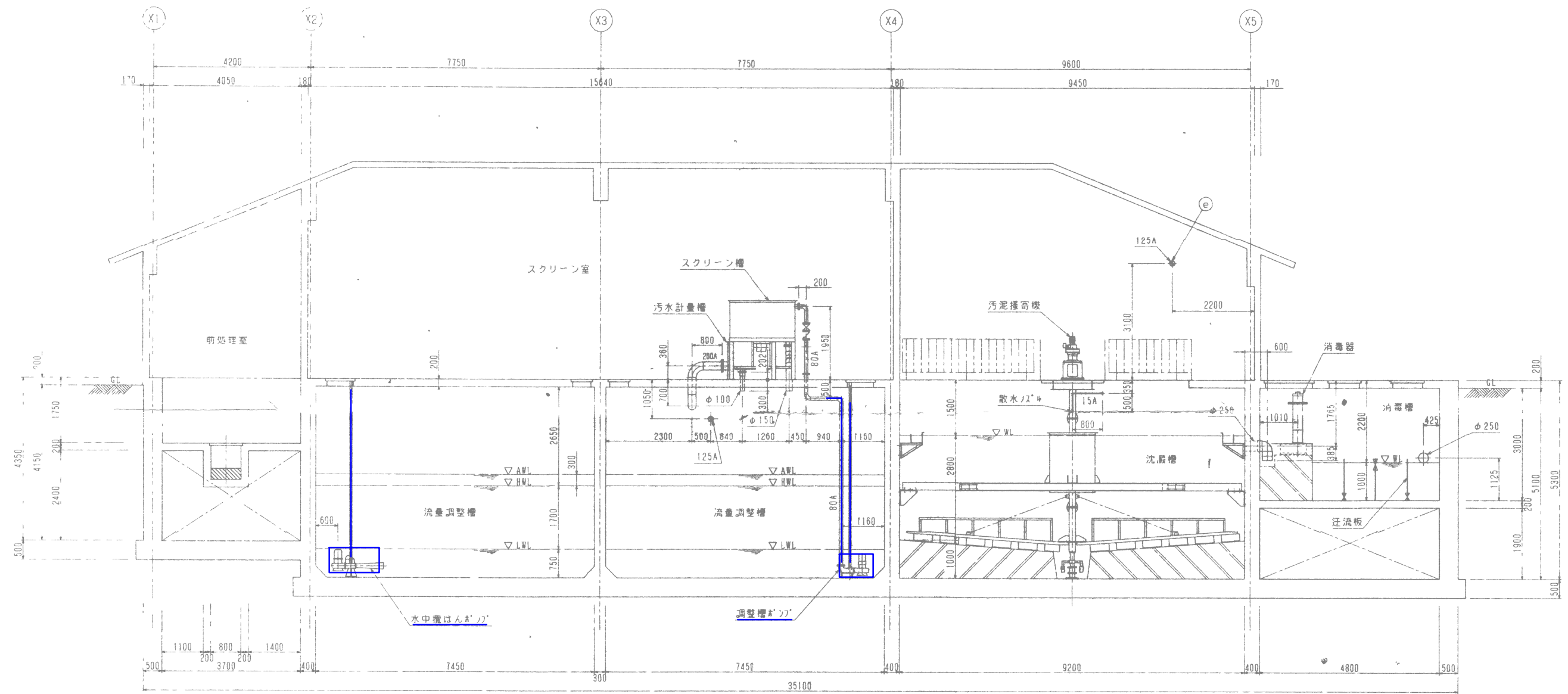


BF 平面図 (S=1/60)

撤去・再設置  
機器更新

事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)			
地区名	松川町 上片桐下地区			
図面名称	機械設備平面図 2			
縮尺	図示	図面番号	15	/ 25
作成年月日	令和 8年 7月 日			
設計	長野県土地改良事業団体連合会			
製図	長野県土地改良事業団体連合会			
事業主体	松川町(建設水道リニア対策課)			
施工				

機械設備断面図 1  
S=1:60

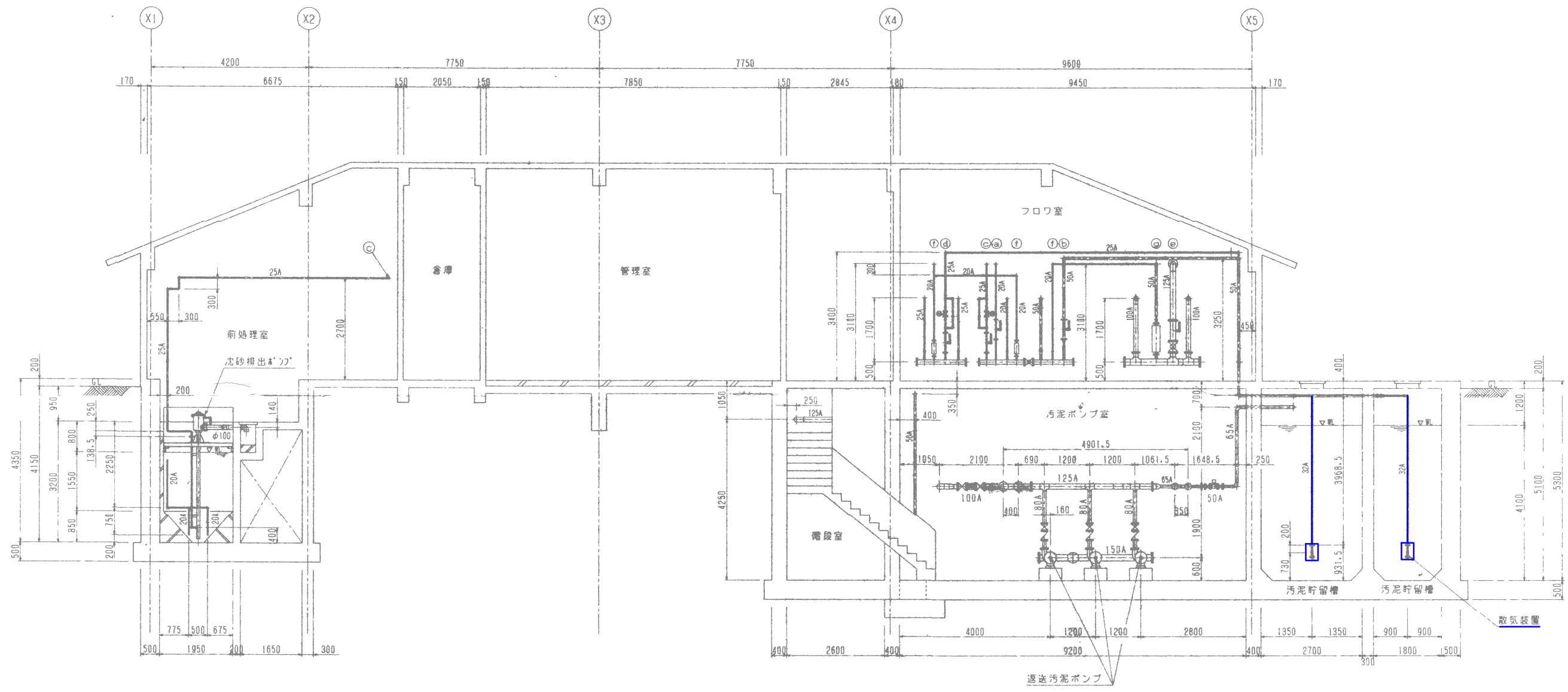


A-A 断面図 (S=1/60)

撤去・再設置  
機器更新

事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)		
地区名	松川町 上片桐下地区		
図面名称	機械設備断面図 1		
縮尺	図示	図面番号	16 / 25
作成年月日	令和 8年 7月 日		
設計	長野県土地改良事業団体連合会		
製図	長野県土地改良事業団体連合会		
事業主体	松川町 (建設水道リニア対策課)		
施工			

機械設備断面図 2  
S=1:60

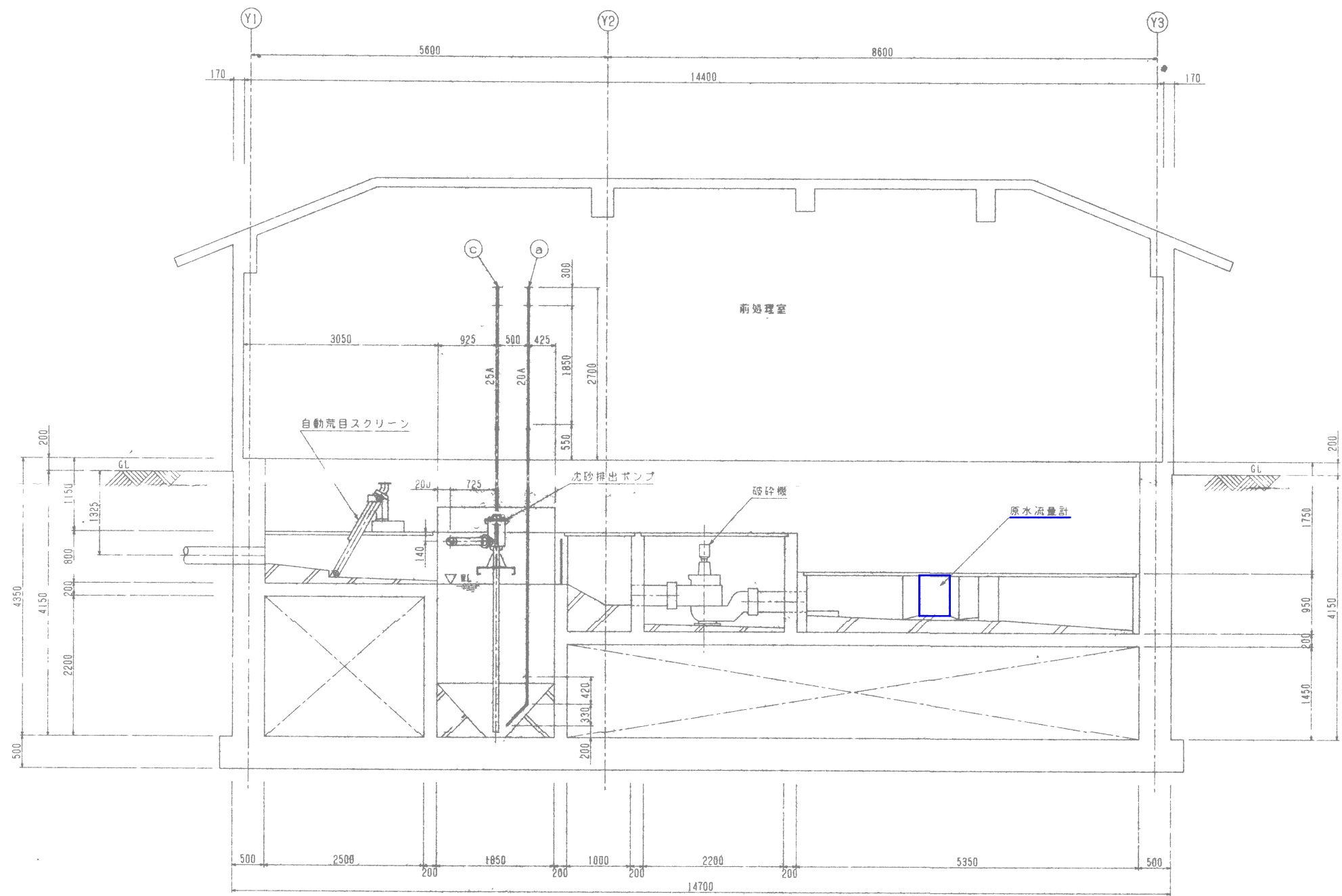


B-B 断面図 (S=1/60)

撤去・再設置  
機器更新

事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)			
地区名	松川町 上片桐下地区			
図面名称	機械設備断面図 2			
縮尺	図示	図面番号	17	/ 25
作成年月日	令和 8年 7月	日		
設計	長野県土地改良事業団体連合会			
製図	長野県土地改良事業団体連合会			
事業主体	松川町 (建設水道リニア対策課)			
施工				

機械設備断面図 3  
S=1:40



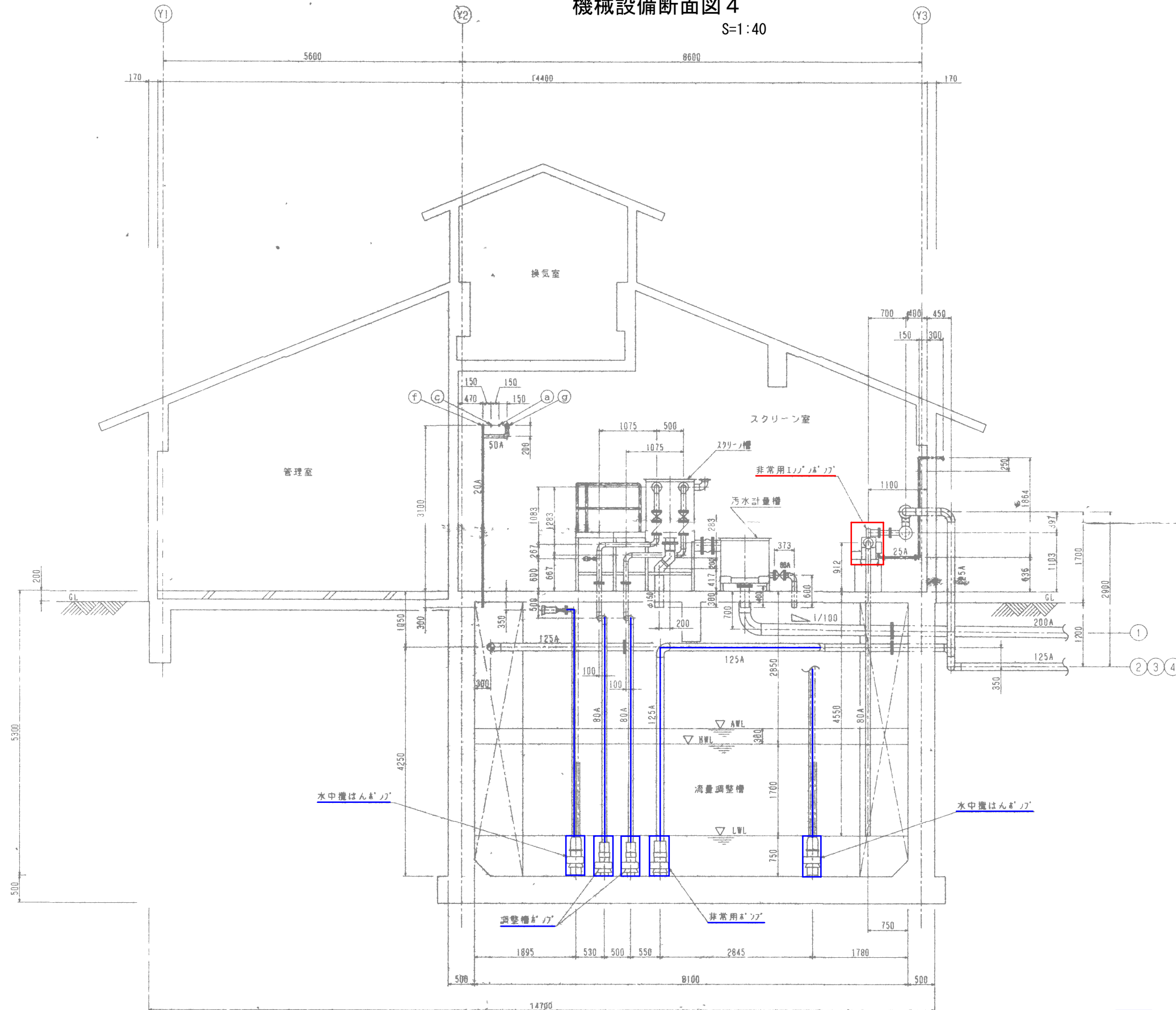
C-C 断面図 (S=1/40)

撤去・再設置  
機器更新

事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)			
地区名	松川町 上片桐下地区			
図面名称	機械設備断面図 3			
縮尺	図示	図面番号	18 / 25	
作成年月日	令和 8年 7月 日			
設計	長野県土地改良事業団体連合会			
製図	長野県土地改良事業団体連合会			
事業主体	松川町 (建設水道リニア対策課)			
施工				

機械設備断面図 4

S=1:40

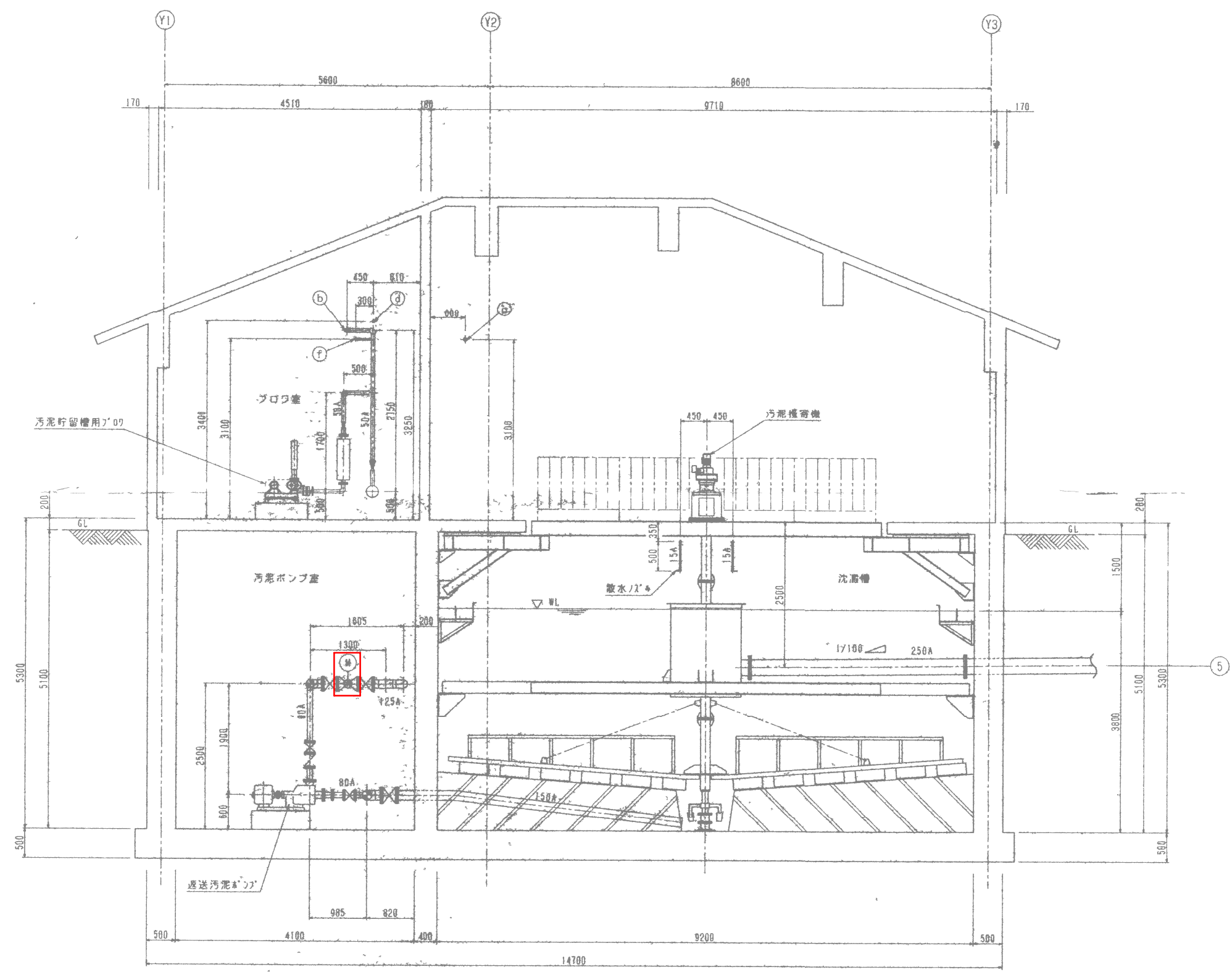


D-D断面図 (S=1/40)

撤去・再設置  
機器更新

事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)			
地区名	松川町 上片桐下地区			
図面名称	機械設備断面図 4			
縮尺	図示	図面番号	19	/ 25
作成年月日	令和 8年 7月 日			
設計	長野県土地改良事業団体連合会			
製図	長野県土地改良事業団体連合会			
事業主体	松川町(建設水道リニア対策課)			
施工				

機械設備断面図 5  
S=1:40



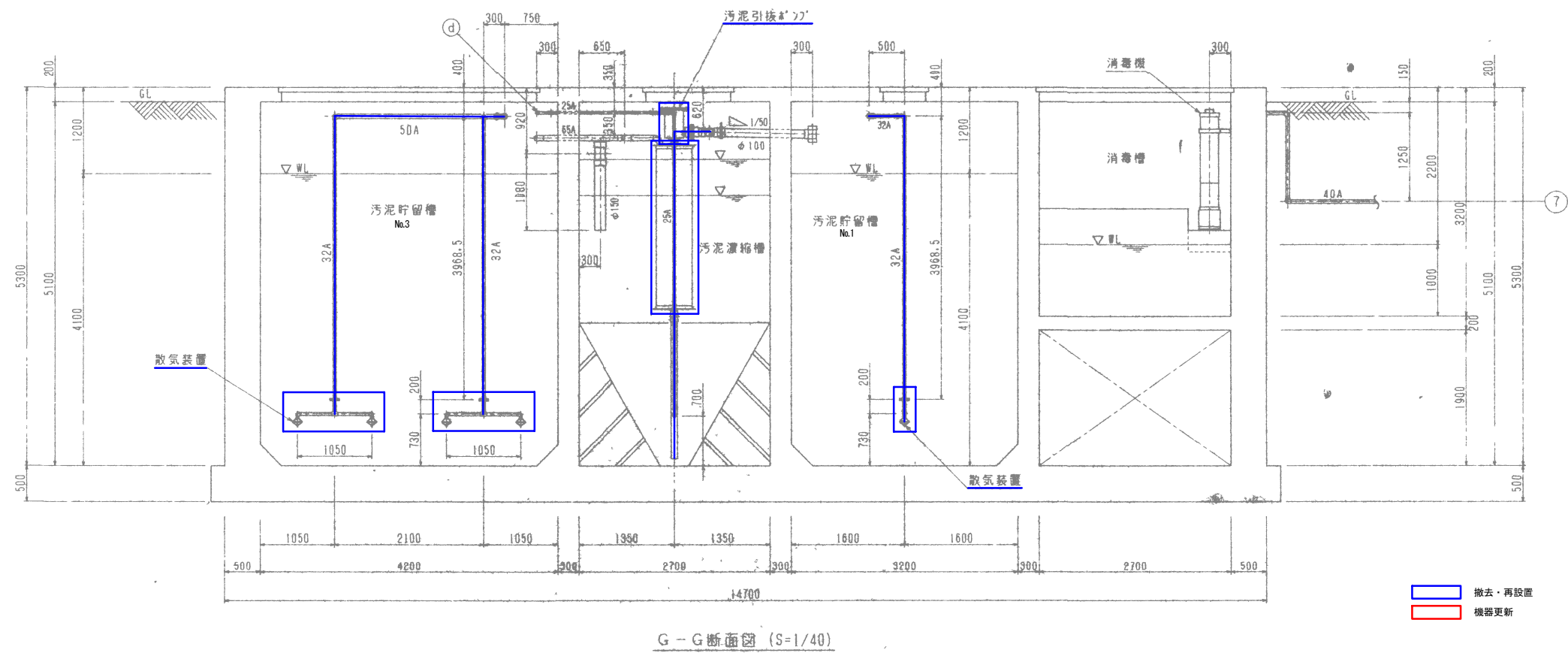
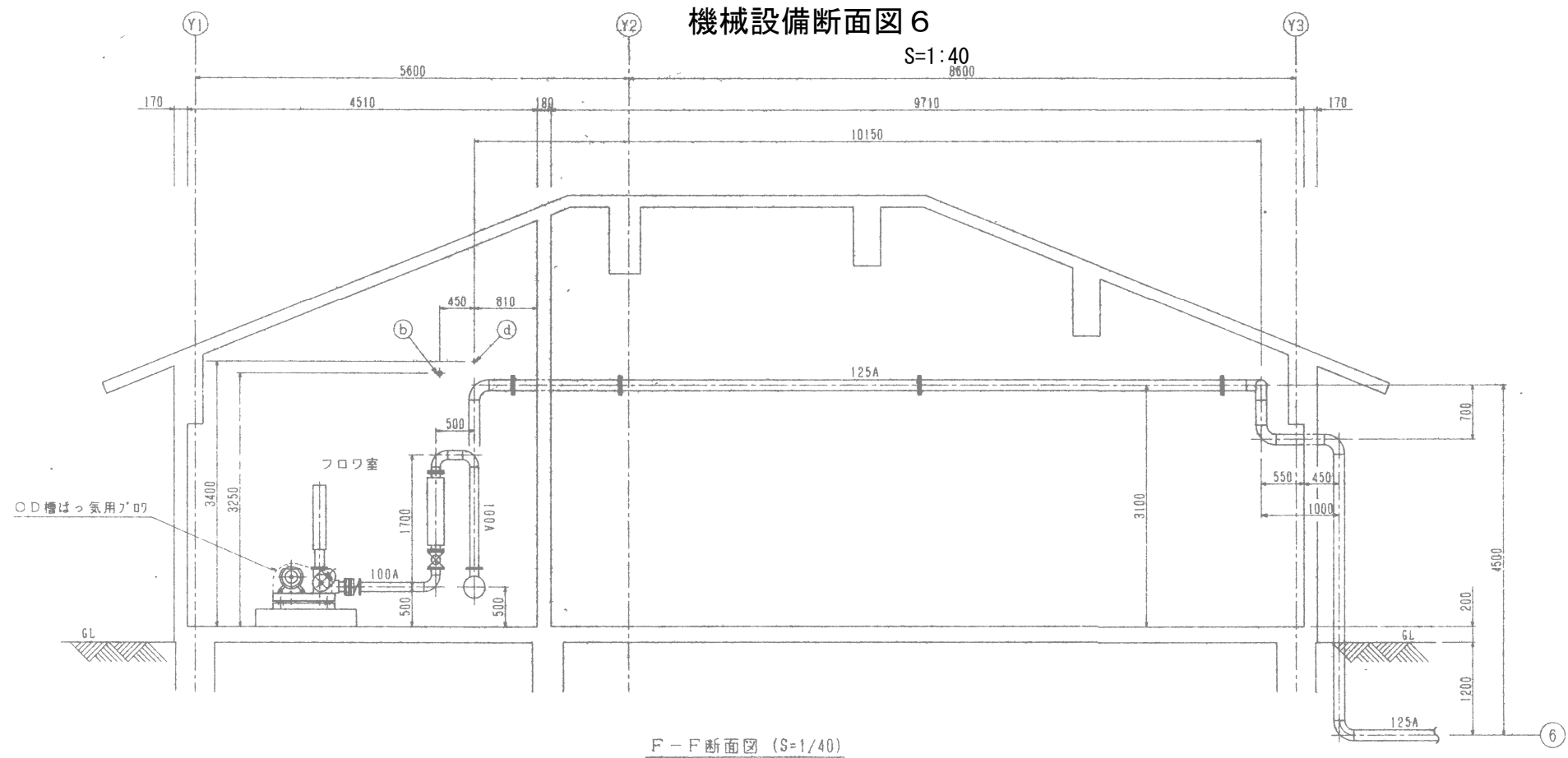
E-E断面図 (S=1/40)

撤去・再設置  
機器更新

事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)		
地区名	松川町 上片桐下地区		
図面名称	機械設備断面図 5		
縮尺	図示	図面番号	20 / 25
作成年月日	令和 8年 7月 日		
設計	長野県土地改良事業団体連合会		
製図	長野県土地改良事業団体連合会		
事業主体	松川町 (建設水道)ニア対策課)		
施工			

機械設備断面図 6

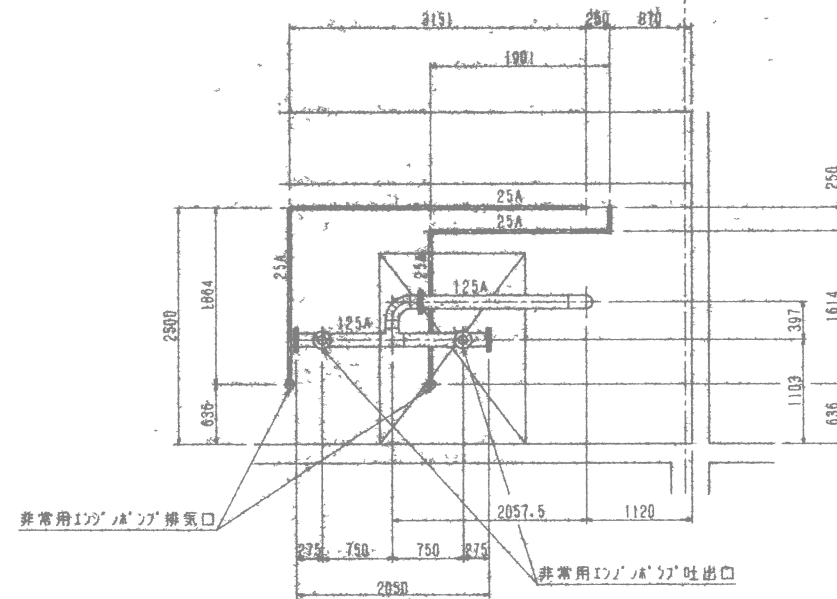
S=1:40



事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)			
地区名	松川町 上片桐下地区			
図面名称	機械設備断面図 6			
縮尺	図示	図面番号	21 / 25	
作成年月日	令和 8年 7月 日			
設計	長野県土地改良事業団体連合会			
製図	長野県土地改良事業団体連合会			
事業主体	松川町 (建設水道リニア対策課)			
施工				

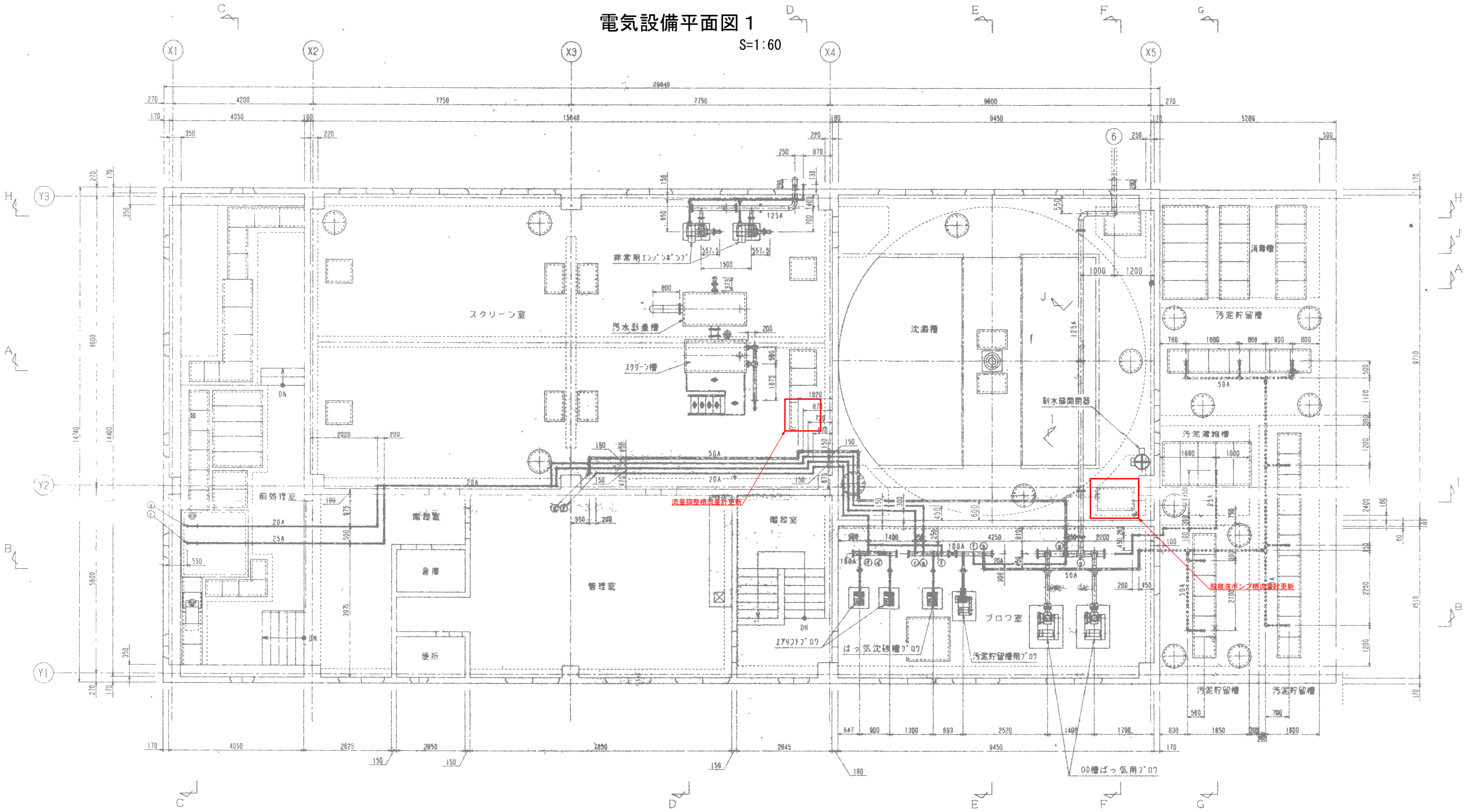
## 機械設備断面図 7

 S=1:40



電気設備平面図 1

S=1:60



1 F 平面図 (S=1/60)

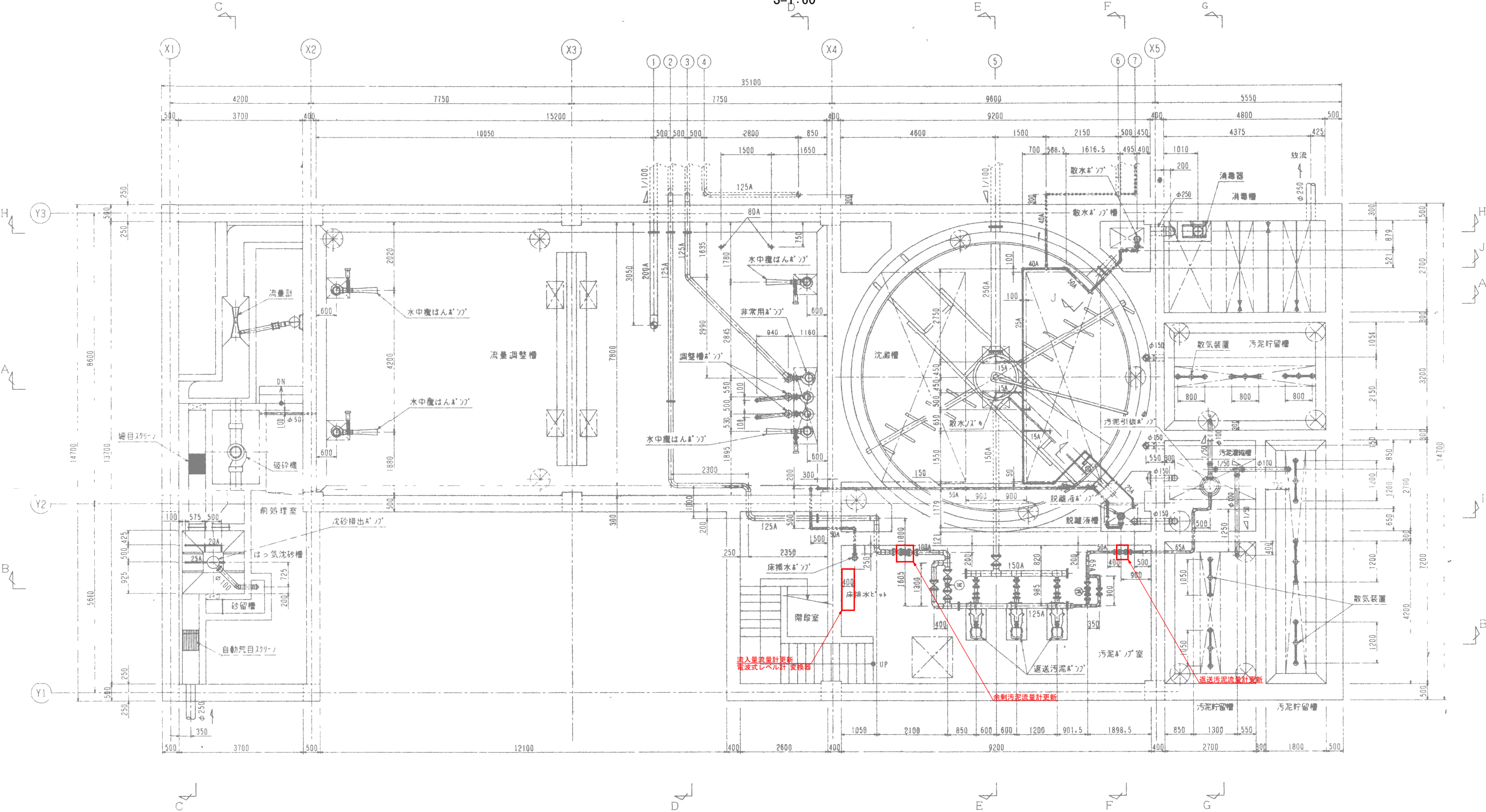
符号	口径	行 先
a	20A	ばっ気沈砂槽-散気装置
b	50A	汚泥貯留槽-散気装置
c	25A	ばっ気沈砂槽-沈砂排出ポンプ
d	25A	汚泥濃縮槽-汚泥引抜ポンプ
e	125A	OD槽-ばっ気装置
f	20A	空気逃し-流量調整槽
g	50A	空気逃しOD槽-流量調整槽

撤去・再設置  
機器更新

事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)		
地区名	松川町 上片桐下地区		
図面名称	電気設備平面図 1		
縮 尺	図示	図面番号	23 / 25
作成年月日	令和 8年 7月 日	設 計	長野県土地改良事業団体連合会
製 図	長野県土地改良事業団体連合会		
事業主体	松川町 (建設水道リニア対策課)		
施 工			

電気設備平面図 2

S=1:60

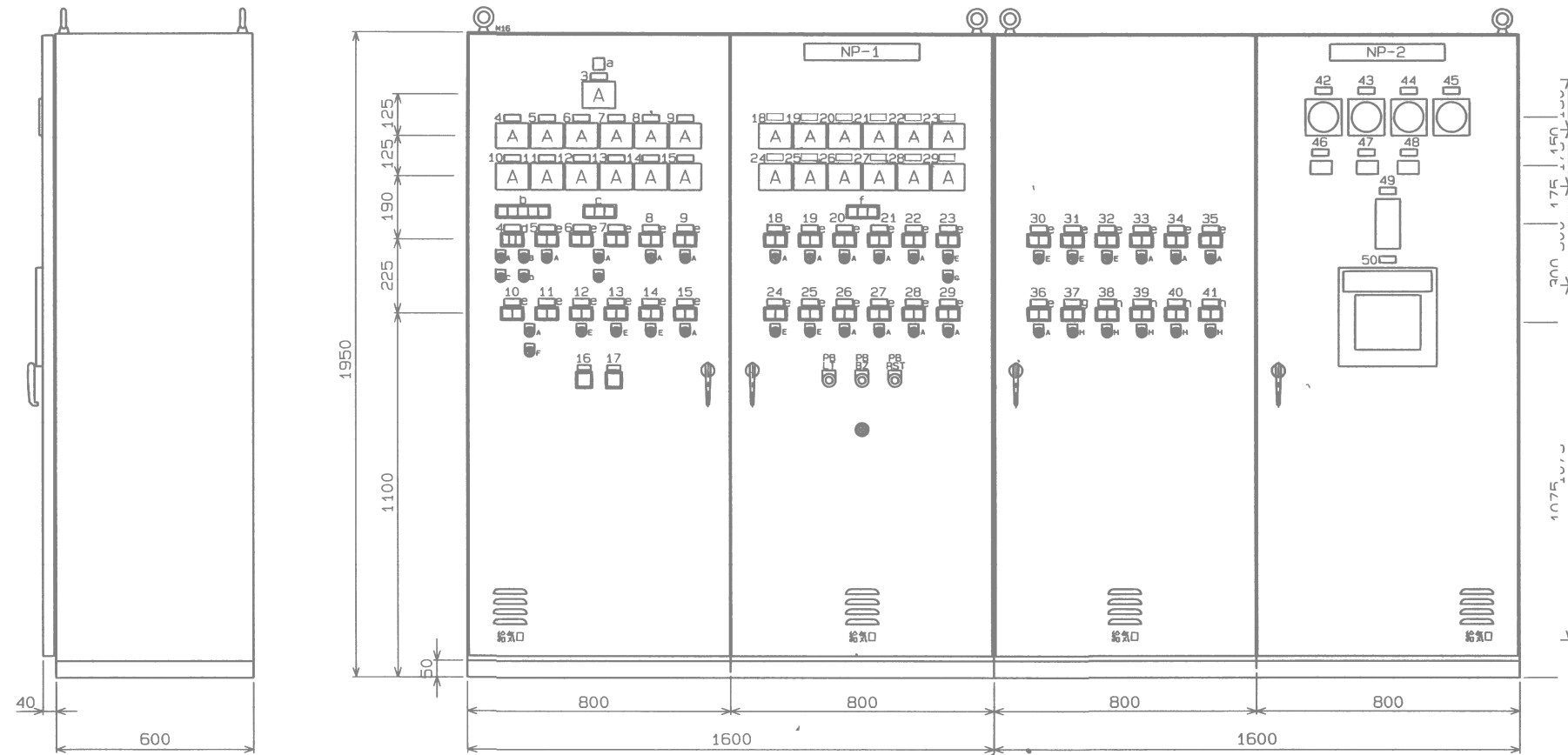


BF 平面図 (S=1/60)

撤去・再設置  
機器更新

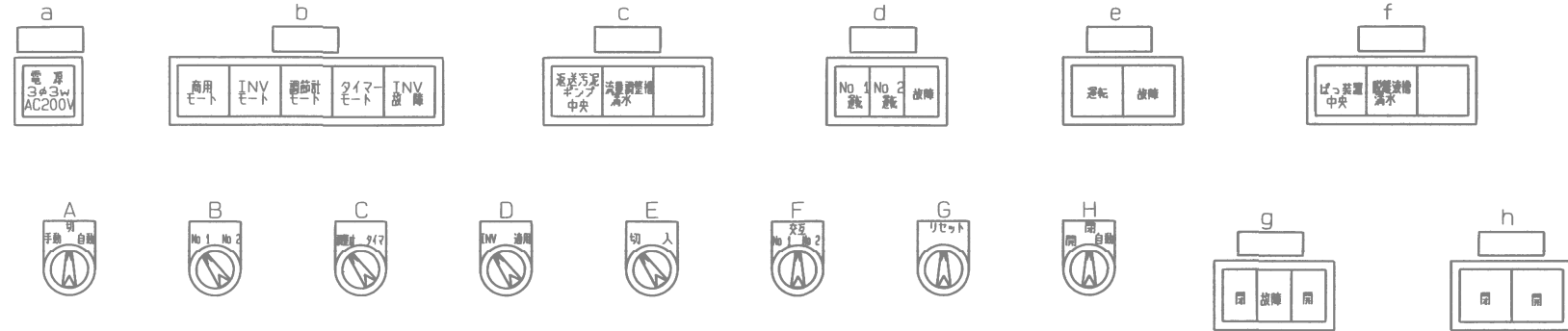
事業名	農村整備事業(農業集落排水施設整備事業)		
地区名	松川町 上片桐下地区		
図面名称	電気設備平面図 2		
縮尺	図示	図面番号	24 / 25
作成年月日	令和 8年 7月 日		
設計	長野県土地改良事業団体連合会		
製図	長野県土地改良事業団体連合会		
事業主体	松川町（建設水道ニア対策課）		
施工			

制御盤盤面図（既設）



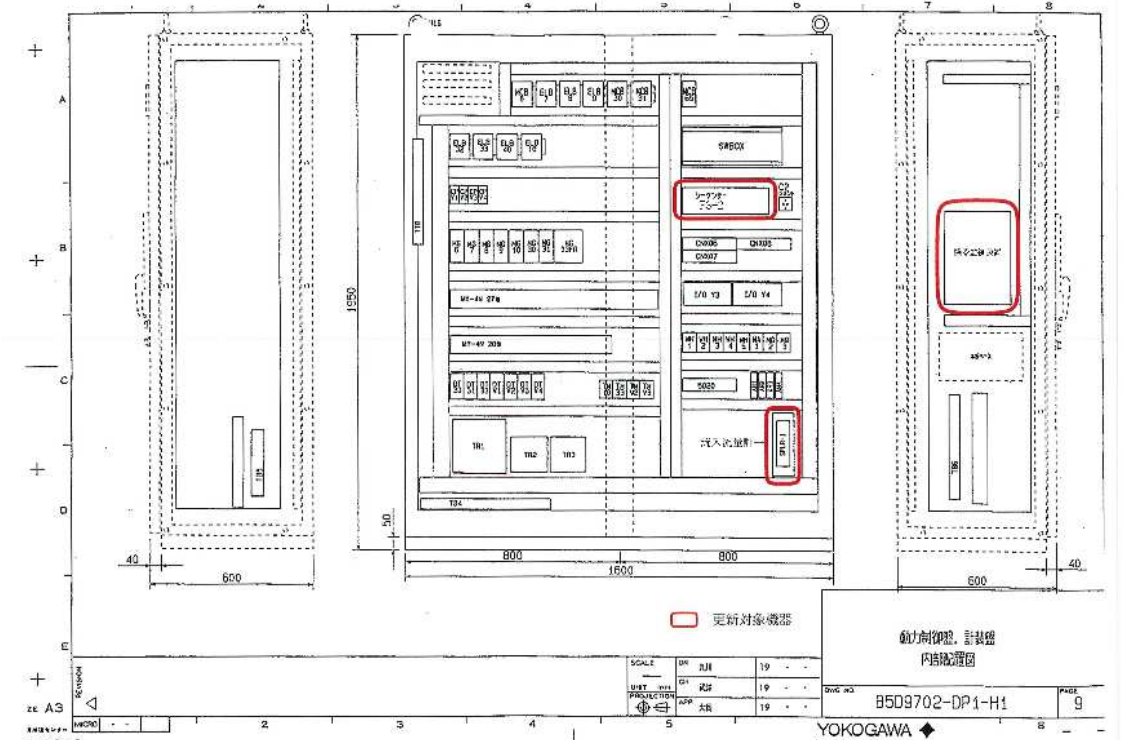
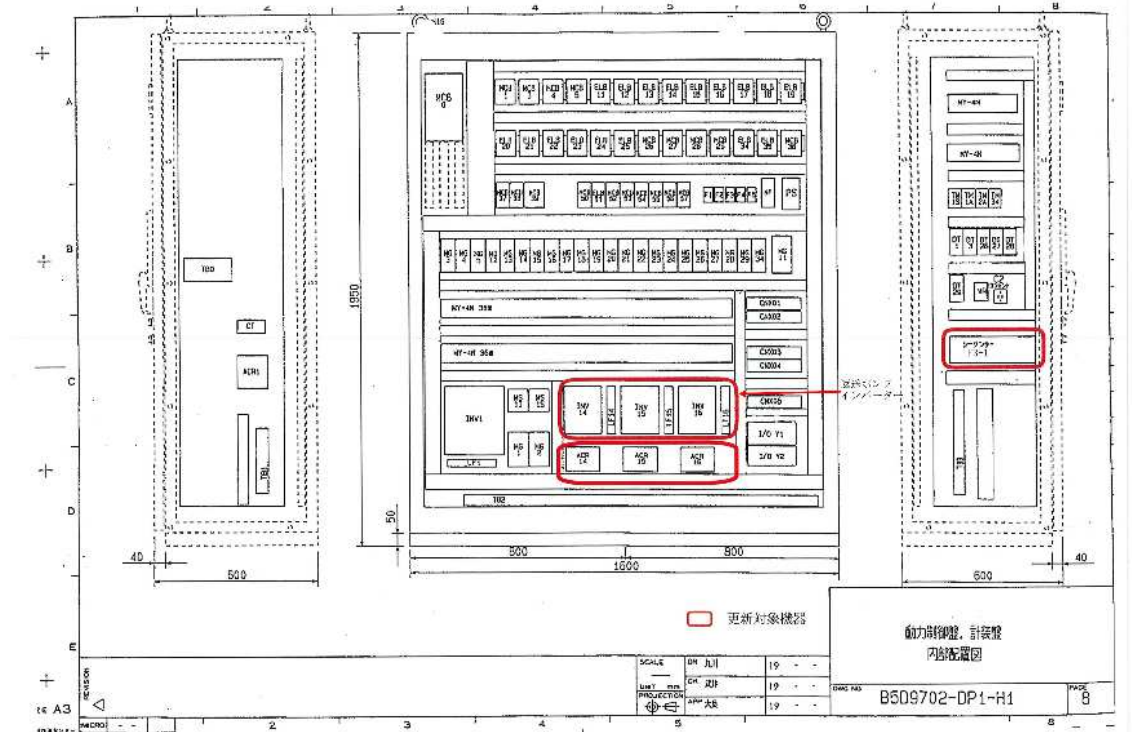
分割部 連結開放

動力制御盤 1/10



記号	名称	記号	名称	記号	名称
NP-1	動力制御盤	NP-23	汚泥濃度減速機	NP-45	P H 計
-2	計装盤	-24	No 1 ばう気装置	-46	流入水量積算計
-3	電源	-25	No 2 ばう気装置	-47	余剰汚泥積算計
-4	OD槽 ばう気用フロフ	-26	スクリーン室排気ファン	-48	返送汚泥積算計
-5	汚泥貯蔵槽フロフ	-27	脱臭ファン	-49	D O 調整計
-6	No 1 エア-リフト用フロフ	-28	前処理室給気ファン	-50	記録計
-7	No 2 エア-リフト用フロフ	-29	前処理室排気ファン		
-8	非常用ポンプ	-30	ばう気沈砂槽フロフ		
-9	し 漏 脱 水 機	-31	自動泥目スクリーン		
-10	No 1 流量調整ポンプ	-32	破 砕 機		
-11	No 2 流量調整ポンプ	-33	No 1 自動微細目スクリーン		
-12	No 1 返送汚泥ポンプ	-34	No 2 自動微細目スクリーン		
-13	No 2 返送汚泥ポンプ	-35	汚泥ポンプ室給気ファン		
-14	No 3 返送汚泥ポンプ	-36	汚泥ポンプ室排気ファン		
-15	脱 水 ポ ン プ	-37	脱臭液排出制御弁		
-16	No 1 流量調整ポンプ 時間	-38	ばう気沈砂槽電動弁		
-17	No 2 流量調整ポンプ 時間	-39	汚泥濃縮槽電動弁		
-18	No 1 水中攪拌ポンプ	-40	汚 泥 砂 送 弁		
-19	No 2 水中攪拌ポンプ	-41	返送汚泥切替弁		
-20	No 3 水中攪拌ポンプ	-42	流 水 水 量 積 算 計		
-21	No 4 水中攪拌ポンプ	-43	余 剰 汚 泥 流 量 計		
-22	脱 離 液 ポ ン プ	-44	返 送 汚 泥 流 量 計		

制御盤盤面図（改修）



※建設当時の図面を利用しているため、その後の改修等により現地と合わない可能性がある。  
改修計画に沿って、施工計画図を作成し監督員の承認を得て、機器類等の発注を行うこと。  
※機器監視装置及びシーケンサ更新等については、汚水処理稼働中の機器類の一部を更新するものである。  
そのため、既存機器メーカーのシステムやプログラムを継続利用する関係上、特記仕様書に明記した  
機器仕様に基づいて、更新後の維持管理のし易さなどを考慮し、機器類の選定している。

事業名	農村整備事業（農業集落排水施設整備事業）
地区名	松川町 上片桐下地区
図面名称	電気設備制御盤 改修盤面図
縮 尺	図示 図面番号 25 / 25
作成年月日	令和 8 年 7 月 日
設 計	長野県土地改良事業団体連合会
製 図	長野県土地改良事業団体連合会
事業主体	松川町（建設水道リニア対策課）
施 工	